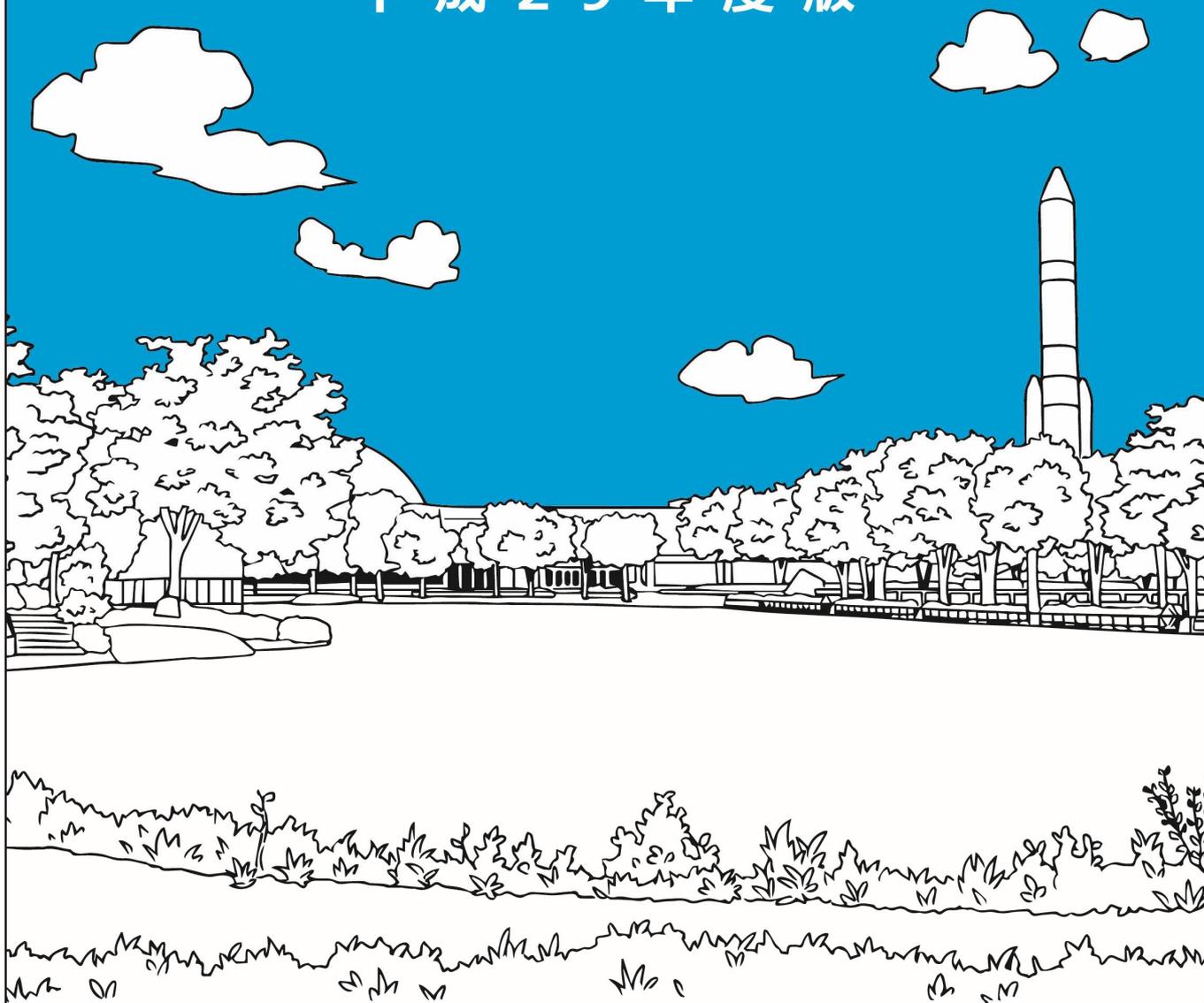


2017  
Statistical Data

# 統計つくば

平成29年度版



〈「フックン船長」プロフィール〉

筑波研究学園都市50周年記念で2014年2月8日に誕生した、イメージキャラクター。市の特徴「自然（フクロウ）」と「科学（ロボット・宇宙飛行士）」をモチーフとしている。

宇宙飛行士型ふくろうロボット。

つくば市施行15周年記念で2002年11月1日に誕生した、つくば市のキャラクター「ツクツク」が開発したもの。

## 利用に当たって

- 1 本書は、他の官公庁、民間団体から提供された資料及び既刊の各種統計調査結果報告書並びに本市各部局から収集した資料を中心に収録しました。
- 2 資料の出所は、各表に提供機関名、書名及び統計調査名等により表示しました。
- 3 表題等に特に断りの無い限り、つくば市を範囲としています。
- 4 表中に記載した「期間」は、次のとおりです。
  - (1) 年間……………暦年（1月～12月）
  - (2) 年度……………4月～翌年3月（会計年度）
- 5 比率、指数、人口密度、金額等の単位未満の端数は、四捨五入により処理をしたため、総数及び内訳の合計は一致しない場合があります。
- 6 表中数値の単位は、人及び世帯等、一見して明らかなものは原則として省略しました。
- 7 表中符号の用法は、次のとおりです。
  - 「－」 該当しないもの又は調査していないもの
  - 「…」 不祥又は資料がないもの
  - 「△」 減少又は負数
  - 「X」 数値秘匿及び関連秘匿したもの
- 8 本書は、すべて年号を用いていますが、西暦に直す場合は、下記の年号・西暦早見表を参照願います。
- 9 掲載した統計表について、更に詳細な数値を必要とした場合、あるいは疑義等が生じた場合は、各資料出所機関又はつくば市政策イノベーション部企画経営課統計係に照会してください。

年号・西暦早見表

年号	西暦	年号	西暦	年号	西暦
昭和51年	1976年	平成2年	1990年	平成16年	2004年
昭和52年	1977年	平成3年	1991年	平成17年	2005年
昭和53年	1978年	平成4年	1992年	平成18年	2006年
昭和54年	1979年	平成5年	1993年	平成19年	2007年
昭和55年	1980年	平成6年	1994年	平成20年	2008年
昭和56年	1981年	平成7年	1995年	平成21年	2009年
昭和57年	1982年	平成8年	1996年	平成22年	2010年
昭和58年	1983年	平成9年	1997年	平成23年	2011年
昭和59年	1984年	平成10年	1998年	平成24年	2012年
昭和60年	1985年	平成11年	1999年	平成25年	2013年
昭和61年	1986年	平成12年	2000年	平成26年	2014年
昭和62年	1987年	平成13年	2001年	平成27年	2015年
昭和63年	1988年	平成14年	2002年	平成28年	2016年
平成元年	1989年	平成15年	2003年	平成29年	2017年

# 目 次

## 1 概況

つくば市市民憲章	1
つくば市民の日	1
つくば市のシンボル	2
つくば市の位置と地勢	3
つくば市の沿革	4
略年表	6
ミニ・インフォメーション	19
気象概況	21
茨城県全体から見たつくば市早わかり表	22

## 2 人口

表 1 男女別人口及び世帯数の推移（住民基本台帳）	27
表 2 行政区別人口と世帯（住民基本台帳）	28
表 3 社会・自然動態の推移（住民基本台帳）	32
表 4 地区別人口の推移（常住人口）	34
表 5 研究学園地区内外別人口・世帯数の推移（常住人口）	36
表 6 昼間人口と夜間人口の推移	37
表 7 15歳以上労働力人口の推移	37
表 8 年齢別人口（常住人口）	38
表 9 流入流出人口	40
表 10 国籍別外国人住民数（住民基本台帳）	44
表 11 パスポート交付状況	45

## 3 産業

表 1 2 従業者規模別事業所数の推移	47
表 1 3 産業3部門就業者の推移	48
表 1 4 従業者規模別産業大分類別事業所数（民営）	50
表 1 5 従業者規模別産業大分類別従業者数（民営）	51
表 1 6 製造業事業所数・従業者数・製造品出荷額等の推移	53
表 1 7 卸売・小売業別事業所数・従業者数及び年間販売額の推移	54
表 1 8 卸売業の産業分類別事業所数・従業者数及び年間販売額等	55
表 1 9 小売業の産業分類別事業所数・従業者数・年間販売額等	56
表 2 0 大規模小売店舗の店舗数、店舗内小売事業所数・従業者数 年間販売額及び売場面積等	57
表 2 1 専兼業別農家数、農家人口及び経営耕地面積の推移	58

表 2 2	地区別農家数、農家人口及び経営耕地面積の推移	59
表 2 3	経営耕地面積及び収穫面積（田・畑・樹園地）	60
表 2 4	経営耕地面積規模別農家数の推移	61
表 2 5	市内総生産及び市民所得	62
表 2 6	観光客入込数の推移	63
表 2 7	市営筑波山駐車場の利用台数及び収入	64

## 4 土地

表 2 8	地目別土地利用	67
表 2 9	地価の平均価格及び平均変動率調べ	68
表 3 0	用途地域面積（地区別・用途地域別）	69

## 5 住宅

表 3 1	住宅の所有関係 5 区分別一般世帯数及び世帯人員の推移	71
表 3 2	共同住宅等の階層別建築確認申請件数の推移	72

## 6 公園

表 3 3	市内の公園	73
表 3 4	市営公園に関わる 1 人当たり面積の推移	74

## 7 上・下水道

表 3 5	水道普及状況	75
表 3 6	下水道普及状況	76

## 8 治安

表 3 7	交通事故発生状況	77
表 3 8	火災の発生状況	78
表 3 9	救急車の事故別救急出動件数	80

## 9 運輸

表 4 0	つくバス・つくタク利用実績	81
表 4 1	つくばエクスプレス 1 日平均乗車人員	84
表 4 2	自家用自動車保有台数	85

## 10 環境・衛生

表 4 3	ごみ排出量の推移	87
表 4 4	し尿等処理状況の推移	88
表 4 5	主要死因別死亡者数	89

## 11 福祉

表 4 6	被保護世帯数及び世帯人員	91
表 4 7	生活困窮者自立相談支援事業状況	92
表 4 8	身体障害者手帳保持者数	93
表 4 9	寝たきり老人数	94
表 5 0	公私立保育所（園）数及び入所（園）児童数	95
表 5 1	認定こども園数及び入園児童数	96
表 5 2	児童館利用状況	97

## 12 教育

表 5 3	幼稚園数、園児数及び教員数の推移	99
表 5 4	小学校数、学級数、児童数、教員数及び職員数の推移	101
表 5 5	中学校数、学級数、生徒数、教員数及び職員数の推移	102
表 5 6	義務教育学校数、学級数、生徒数、教員数及び職員数の推移	103
表 5 7	図書館利用状況	104
表 5 8	市民ホール利用状況	105
表 5 9	ノバホール・つくばカピオ利用状況	106
表 6 0	ふれあいプラザ・市民研修センター利用状況	107
表 6 1	交流センター利用状況	108

## 13 選挙

表 6 2	選挙人名簿登録者数の推移	111
表 6 3	選挙投票状況	112

## 14 財政

表 6 4	一般会計歳入・歳出決算額の推移	117
表 6 5	特別会計歳入・歳出決算額の推移	118
表 6 6	財政力状況	120
表 6 7	市税収入状況	121

## 15 職員

表 6 8	職種別市職員数	123
-------	---------	-----

# 1. 概況



# つくば市市民憲章

豊かな自然と悠久の歴史にはぐくまれたまち，つくば。  
私たちは，異なった価値観や文化を認め合いながら，互  
いを尊重し，ともに手を取り合って，未来に向かって発  
展するまちをつくります。

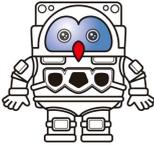
1. 思いやりのあふれる，やすらぎのまち
1. 世界と日本の多様な文化が出会い，融け合うまち
1. 世界が集い，世界にはばたくまち
1. 人類の夢を実現する科学のまち
1. 水と緑，きれいな空気と青い空 —— 人間と  
自然と科学が調和しながら共存するまち

平成10年11月30日制定

## つくば市民の日

昭和62年11月30日のつくば市の誕生を記念し、市制10周年を迎え  
た平成9年に、11月30日をつくば市民の日と決めました。

# つくば市のシンボル

<p>市章</p>  <p>市章は、2つの「つ」を組み合わせ、図案化したもので、無限の発展とゆるぎない調和を表しています。 ライトブルーは、澄んだ青空と SCIENCE（科学）を表し、ライトグリーンは輝かしい新緑と NATURE（自然）を表しています。 平成元年 4月11日制定</p>	<p>ブランドスローガン 及びロゴマーク</p>  <p>つくばのブランド化を進めるにあたり、ブランドスローガンを「つくば、ホンモノ！」と決めました。市の大きな魅力（＝ホンモノ！）を科学・生活・国際性・自然・教育の5つの柱としてシティプロモーションを推進しています。 スローガン 平成25年11月制定 ロゴマーク 平成26年 2月制定</p>	<p>シンボルマーク</p>  <p>筑波山と青赤黄の3色によりつくば市をデザインしています。青はつくばの澄んだ空やつくばエクスプレス、未来を表し、赤は活力やエネルギー。黄色はつくばの豊かな大地、太陽、活気、そして、顔は親しみやすさを表しています。 平成19年11月30日制定</p>
<p>シンボルキャラクター ツクツク</p>  <p>市の鳥「フクロウ」をモチーフとしたキャラクターです。大きな目で周りをよく見て、明るく、楽しく、スキップしています。 平成14年11月 1日制定</p>	<p>イメージキャラクター フックン船長</p>  <p>筑波研究学園都市50周年記念に誕生しました。市の特徴「自然（フクロウ）」と「科学（ロボット・宇宙飛行士）」をモチーフとした宇宙飛行型ふくろうロボットです。 平成25年 2月 8日制定</p>	<p>キャッチフレーズ</p> <p>わたしのつくばをみつけよう。</p> <p>つくば市民やつくばを訪れた人が、これが自分にとっての「つくば」だと思えるようなものを見つけてほしいという意味です。 平成19年11月30日制定</p>
<p>花 ホシザキユキノシタ</p>  <p>筑波山にのみ自生するユキノシタ科の野草の一種で、可憐で美しい白い花を咲かせます。繁殖力があり市指定天然記念物になっています。 平成 9年11月30日制定</p>	<p>鳥 フクロウ</p>  <p>農村・人里環境を代表する鳥で森の哲学者ともいわれています。知恵と技術の象徴であり、学園都市を擁するつくば市にふさわしい鳥です。 平成 9年11月30日制定</p>	<p>木 ケヤキ</p>  <p>市内の随所で見られ、広く市民に親しまれている木です。大きくて力強く、無限の発展を秘めている、つくば市にふさわしい木です。 平成 9年11月30日制定</p>

## つくば市の位置と地勢

つくば市は、茨城県の南西部に位置し、県庁所在地水戸市から南西に約50km、首都東京から北東に約50km、成田国際空港（成田市）から北西に約40kmの距離に位置しています。面積は283.72km<sup>2</sup>で、これは県内で4番目の広さになっています。

つくば市を取り巻く自然環境は、北に関東の名峰筑波山を、東に我が国第2位の面積を有する霞ヶ浦を控え、これらは水郷筑波国立公園に指定されているなど大変恵まれています。また、筑波・稲敷台地と呼ばれる標高20～30mの関東ローム層に覆われた平坦な地形であり南北に流れる小貝川、桜川、谷田川、西谷田川などの河川は、周辺の平地林、畑地あるいは水田等と一体となって落ち着いた田園風景を醸し出しています。

気候は、年間平均気温が14.9度と温暖な地域であり、年間降雨量は1,407.0mmとなっています。（平成28年）また、降雪は年に2～3回程度で、特に冬季に吹く「筑波おろし」と呼ばれる乾いた冷たい風は、筑波山南部地域の特徴となっています。

### 総面積

283.72km<sup>2</sup>

### 位置

北緯 36度5分0.9秒

東経 140度4分35秒

（つくば市役所の位置）

\*総面積と位置は、国土地理院電子国土基本図（地図情報）に基づいています。

## つくば市の沿革

つくば市は、縄文時代や古墳時代の遺跡が数多くみられる歴史あるまちです。

奈良時代には、北半分は常陸国筑波郡に、南半分は河内郡に含まれ、発掘された国指定遺跡である平沢官衙遺跡、金田官衙遺跡はそれぞれの郡役所跡です。中世には小田氏が常陸一帯を支配し、居城の小田城跡は国の特別史跡指定を受けています。江戸時代、この地域一帯は、土浦藩土屋氏、谷田部藩細川氏などいくつかの領主の所領になっています。明治になると廃藩置県により若森県に属しました。

昭和30年前後には、町村合併促進法により、現在のつくば市を形成する旧6町村（旧筑波郡筑波町・大穂町・豊里町・谷田部町、新治郡桜村、稲敷郡荃崎町）が誕生しました。

昭和38年9月の閣議において旧6町村の地域に筑波研究学園都市の建設が了解され、昭和55年には、国等の試験研究・教育機関の移転が完了し、概成しました。

昭和60年には「科学万博—つくば’85」が開催され、これを契機に最先端技術を持つ研究開発型企業の進出が進み、サイエンスシティつくばとして国内外に知れ渡ることになりました。

このような中、昭和62年11月30日に6町村のうち大穂町、豊里町、谷田部町、桜村の4町村が合併し、つくば市が誕生しました。翌年1月31日に筑波町が、さらに平成14年11月1日には荃崎町が合併し、現在に至っています。

平成17年8月24日にはつくばエクスプレスが開業するとともに、市内4駅を中心に沿線開発も進展し、充実した都市機能、豊かな自然、そして科学の街ならではの知的な環境に加えて都心との近接性を備えたまちづくりが進められています。

平成19年4月1日には特例市に移行し、現在は「施行時特例市」となり、平成29年11月30日には市制施行30周年の節目を迎え、県南地域の中核的都市として着実に成長を続けています。



略 年 表

西 暦	年 号	事 項
1987	昭和62年11月20日 <b>11月30日</b> 12月25日	つくば市合併官報告示 <b>つくば市 市制施行・市役所開所</b> 市報「つくば」創刊
1988	昭和63年 1月17日 1月23日 <b>1月31日</b> 3月24日 4月 1日  5月 1日 6月 1日 7月 1日 7月 3日～24日 8月 1日 8月26日 8月27日～9月 9日  9月 3日～ 4日 9月9日～11月26日 11月 8日 11月12日 11月13日 12月 1日	市長選挙・初代市長 倉田 弘 氏が当選 つくば市・筑波町合併官報告示 <b>つくば市、筑波町を編入合併</b> 常磐自動車道、三郷～いわき中央間全線開通 豊里体育館開館、二の宮幼稚園開園 二の宮小・谷田部南小・谷田部東中開校 合併に伴う市役所窓口手数料統一 筑波保健センターオープン (財)つくば都市交通センター発足 都市公園条例を一本化 市民体育大会 市役所分庁舎完成 西立体駐車場(1036台収容)オープン 筑波研究学園都市建設25周年記念つくばフェスティバル つくばシンポジウム'88 ミスつくばコンテスト(以後、平成11年まで開催) まつりつくば(以後、毎年開催) つくば国際音楽祭(以後、毎年開催) グレーターつくば懇話会設立及び第1回懇話会 つくばセンターテニスパークオープン つくば市議会議員選挙(第1回、新議員36名誕生) 市役所機構改革
1989	昭和64年 1月 7日	昭和天皇崩御
1989	平成元年 1月 8日 3月30日 4月 1日  <b>4月11日</b> 5月15日～22日 5月30日 6月 1日 6月10日 7月 1日  7月11日 7月27日	新元号「平成」 社会福祉大会 ゆかりの森ファミリースポーツ公園オープン 二の宮児童館開館、二の宮保育所開所、竹園西幼稚園開園 県立つくば看護専門学校開校 <b>市章制定</b> 日米市長会議・アーバインと姉妹都市盟約書調印 新つくば計画(国土庁)策定 島名公民館開館 障害者福祉のまちづくり事業スタート 筑波ふれあいの里オープン つくば国際交流サロン オープン つくば研究支援センター完成 筑波山周辺リゾート推進連絡協議会設立

西 暦	年 号	事 項	
1990	8月 3日	アーバイン市と姉妹都市提携、ケンブリッジ市・サマーランドについて3番目	
	8月 8日	首都圏中央連絡自動車道（圏央道）東ルート基本計画決定 ダイ・サービスセンターオープン、市に常磐新線推進室設置、筑南消防本部桜分署が完成、業務開始	
	10月26日	市民教室「つくば号」スタート	
	11月 2日	市外局番「0298」に統一	
	1月27日	市役所の土曜閉庁開始	
	2月28日	つくば市物産会発足	
	3月 8日	つくばフェスティバル'90開幕（以後、毎年開催）	
	4月 1日	大徳保健センターオープン 竹園西小開校、前野小プール完成 東京家政学院筑波短期大学開校 筑波技術短期大学聴覚障害関係学科開校	
	4月12日	つくば市観光協会設立	
	5月 1日	作岡保育所移転新築	
	5月 2日	障害者用福祉電話完成	
	6月 9日	つくば文化会館アルスオープン 中央図書館・県つくば美術館開館 つくばまちづくりシンポジウム開催	
	6月19日	音楽祭サミットつくば'90開催	
	6月21日	市総合計画基本構想市議会議決	
	6月25日	市社会福祉協議会発足	
	6月28日	イメージソング「ふるさと”TSUKUBA”」発表会	
	7月 8日	つくばフェスティバル'90開幕	
	7月18日	自動車図書館「つくばアルス号」巡回開始	
	10月 1日	市高齢者福祉事業団設立	
	11月 1日	圏央道（西ルート）基本計画決定	
	12月 3日	老人福祉センター「とよさと」竣工	
	1991	平成3年	
		1月 4日	交通安全都市宣言
		3月11日	常磐新線第三セクター設立
3月29日		市総合計画基本計画の決定	
<b>4月 1日</b>		<b>つくば市タッチゾーン方式廃止</b> 、市役所電話番号一本化 松代小開校、竹園西児童館開館、 （財）つくば都市振興財団発足、資源ゴミの日スタート 筑波技術短期大学視覚障害関係学科開校 高速バス「ニューつくばね号」（筑波山ー東京駅間）運行開始	
4月12日		市消防団統一	
5月 1日		働く婦人の家オープン	
5月 8日		市農業委員会統一 つくば学園ウォークラリー大会（以後、毎年開催）	
5月29日		市区会連合会設立総会	
6月 1日		印鑑証明制度統一	

西 暦	年 号	事 項
1992	平成4年	6月28日 市文化協会統一
		7月7日 市障害者スポーツ大会（以後、毎年開催）
		7月19日 市老人クラブ大会（以後シルバークラブ大会に名称変更し毎年実施）
		7月23日 つくばヘリポート開港
		8月1日 「市長へのたより」スタート
		9月9日～15日 市敬老福祉大会（以後、毎年開催）
		10月11日～13日 台風21号により市内に大被害発生
		11月3日～24日 つくば市文化祭
		11月16日 市総合防災訓練
		11月27日 市シルバー人材センター設立
		12月8日 市障害者福祉大会「ふれあいの祭典」
		12月22日 市長・市議会議員補欠選挙、木村 操氏が第2代市長に当選
		1月10日 運輸省、首都圏新都市鉄道に事業免許交付 C1事業スタート、吾妻中開校、筑波幼稚園開園 大穂幼稚園新築、吉沼児童館・松代児童館開館 在宅介護支援センターオープン
		5月1日 つくばさわやかサービス事業開始
		6月1日 ゴミ収集、市指定袋に切り替え
5月20日 つくば人材情報センター開設		
9月12日 学校隔週5日制スタート		
10月1日 筑波技術短大教育助成財団設立認可		
10月12日 市制施行5周年記念式典 福祉都市宣言		
11月30日 市制施行5周年		
1993	平成5年	2月1日 土浦・つくば・牛久業務核都市基本構想承認
		2月4日 つくばテクノパーク桜（住宅都市整備公団）業務用地分譲
		4月1日 県立高校学区再編 つくば市第5学区に
		5月16日 高齢者生き生きまつり（以後毎年実施）
		10月3日 筑波研究学園都市30周年記念シンポジウム開催
		12月3日 第一衛生センター（筑南地方広域行政事務組合）の大型ごみ焼却施設が起工
		2月 市老人保健福祉計画策定
3月 市健康長寿のまちづくり基本計画策定		
3月19日 地域福祉推進計画策定		
3月31日 大穂地区、豊里地区に残っていた有線放送事業廃止		
4月1日 高齢者と障害者の手作り品フェア開催（以後毎年開催） 市役所機構改革 障害者や高齢者にやさしいまちづくり推進事業開始 在宅介護支援センター「新つくばホーム」開所 沼田保育所改築		
4月21日 圏央道東側ルート都市計画決定 平沢官衙跡発掘調査開始		

西 暦	年 号	事 項
1995	平成7年	4月27日 都心地区を南北に往復する県内初のシャトルバスが運行
		4月28日 つくば南1駐車場（720台収容）オープン
		5月1日 谷田部児童館開館
		6月2日 常磐新線プロジェクト推進協議会設立
		7月1日 つくばと成田空港を結ぶ直通バスが運行開始
		7月7日 常磐新線沿線開発で、地権者代表・県・市の三者が用買開始合意文書締結
		9月1日 地域ケアシステム推進事業開始
		9月1日 県・市合同総合防災訓練
		<b>10月28日 常磐新線（つくば市～東京・秋葉原間）起工式</b>
		10月30日 つくば陸上競技選手権大会
		11月7日 筑南水道企業団新庁舎完成、業務開始
		12月22日 筑波山中腹で山火事 6千平方メートル焼失
		12月22日 圏央道県内西側ルート 41キロ区間県都市計画決定
		1996
2月15日～17日 第3回歌垣サミット開催		
2月22日 市民交流センター（仮称）起工		
2月27日 つくば・ケンブリッジ市姉妹都市提携記念式典（ケンブリッジ市）		
3月 市社会福祉協議会総合計画策定		
3月23日 圏央道西側ルート都市計画決定		
4月1日 東小学校開校、東幼稚園・松代幼稚園開園		
4月1日 つくば秀英高校開校		
4月12日 市福祉環境整備指針策定		
4月22日 アースデイつくば'95		
6月11日 国際交流スポーツ大会開催（第7回目）		
10月18日 市戦没者追悼式（戦後50年）		
<b>10月23日～27日 世界湖沼会議</b>		
12月6日 宅配食事サービス開始		
12月17日 市長選挙・市議会議員補欠選挙、木村 操氏が市長に再選		
1996	平成8年	1月7日 市内に隕石多数落下、「つくば隕石」と命名
		1月27日 生涯学習振興大会
		2月9日 人にやさしいまちづくりの集い
		3月25日 障害者や高齢者にやさしいまちづくり整備計画策定
		3月26日 市総合計画基本計画を決定
		4月1日 つくばセンター自転車駐車場開設
		4月1日 自転車駐輪場供用開始
		4月1日 市役所機構改革
4月1日 上郷児童館、松代保育所開所		
4月1日 東京家政学院筑波女子大学開学		
4月1日 国際協力事業団の「筑波インターナショナルセンター」と「筑波国際農業研修センター」が統合して、「筑波国際センター」が発足（46機関→45機関）		
5月24日 日本自動車研究所の施設移転を正式表明		

西 暦	年 号	事 項
1997	平成9年	7月 1日 市教育相談センター開所
		7月10日 市民交流センター「つくばカピオ」竣工
		9月11日 ごみ焼却施設「筑南クリーンセンター（仮称）」火入れ式
		10月12日～13日 つくば科学フェスティバル開催
		11月17日 つくば市長選挙・市議会議員選挙 第4代市長に藤澤順一氏が当選
		12月 6日 大穂、豊里、谷田部、桜の四商工会合併協定書に調印
	平成9年	2月13日 火葬場の都市計画決定
		<b>3月 1日 筑南クリーンセンター本稼働開始</b>
		3月28日 つくば国際会議場着工
		4月 1日 市商工会発足
		5月 1日 市役所機構改革
		7月 1日 市の女性行動計画「つくばAPPLEプログラム」策定
		9月 3日 土井隆雄宇宙飛行士をつくば大使に委嘱
		10月 1日 特定行政庁に
10月12日 男女共同参画社会第1回ワークショップ開催		
<b>11月30日 市制施行10周年記念式典</b>		
市制施行10周年記念つくばの花鳥木制定		
市制施行10周年記念ふるさとつくば30景・通りの愛称決定		
つくば市ホームページ開設		
1998	平成10年	1月 5日 小野川公民館開館
		4月 1日 つくば市水道事業と筑南水道企業団統合
		つくばアーバンガーデニング事業開始
		7月 2日 障害者センター豊里開所
		8月 7日 アメリカ・アーバイン市から青少年訪問団来市
		10月 1日 つくば市環境基本条例を施行
		11月28日～29日 ホープシアターフェスティバル '98 inつくば開催
<b>11月30日 つくば市市民憲章制定</b>		
1999	平成11年	3月 地域振興券の交付
		4月 1日 情報公開制度・個人情報保護制度施行
		くらしの便利センター・消費生活センター始動
		4月29日 つくば市民環境会議発足
		6月 1日 国際会議場（エポカルつくば）オープン
		9月 市内公立の全小中学校にインターネット用コンピュータを整備
		10月 1日 つくば市情報ネットワークセンター着工
		10月29日 火葬場「つくばメモリアルホール」供用開始
		11月30日 第1回「つくば市及び茎崎町合併協議会」開催
		2000
4月 1日 介護保険制度スタート		
4月 2日 アダプト・ア・パーク事業発足		
4月19日 つくば市市民研修センターがオープン		
4月25日 つくば市情報ネットワークセンターがオープン		

西 暦	年 号	事 項
2001	5月	レンタルサイクル事業「のりのり自転車」開始
	7月21日	アメリカ・アーバイン市から青少年訪問団来市
	9月15日	福祉循環バスの運行実施
	9月	「新つくば市総合計画基本構想」策定
	11月12日	つくば市長選挙・市議会議員選挙 第5代市長に藤澤順一氏が当選
	12月11日	「西暦2000年酸性雨国際学会」に出席の為、天皇・皇后両陛下来市
	12月31日	「21世紀メモリアルカウントダウン」が開かれる
	平成13年 1月 1日	科学万博の期間中に出された「21世紀年賀・ポストカプセル」が配達される
	4月 1日	家電リサイクル法が施行される
	4月20日	健康増進施設「いきいきプラザ」オープン
	5月	IT講習会開始
	5月16日	「IT懇話会」発足
	7月16日	第8回「つくば市及び茎崎町合併協議会」において合併期日が平成14年11月1日に決定
2002	8月 2日	アメリカ・アーバイン市から青少年訪問団来市
	9月10日～11日	新田園都市国際会議2001開催
	10月 6日	「つくば市・茎崎町合併市民会議」を開催
	11月12日	「つくば市・茎崎町合併協定調印式」が行われる
	11月30日	市民活動の拠点「市民活動センター」がオープン
	12月21日～22日	つくば市議会臨時会において、つくば市・茎崎町合併議案を議決
	平成14年 1月16日	橋本知事へ合併申請書を提出
	4月 1日	つくば市オンブズマン制度がスタート
	4月 1日	「のりのりバス」が正式運行開始
	4月11日～12日	秋篠宮同妃両殿下が地方事情視察のため来市
	5月23日	つくば市・茎崎町合併官報告示
	5月25日	「つくばりんりんロード全線開通記念フェスタ」開催
	8月 2日	皇太子同妃両殿下が来市
8月 5日	「住民基本台帳ネットワークシステム」スタート	
8月 1日～20日	「2002年茨城総体」つくば市ではバドミントン競技が開催される	
<b>11月 1日</b>	<b>つくば市、茎崎町を編入合併</b> 合併記念・市制15周年記念式典開催	
11月16日	つくばミュージアム都市づくりフォーラム開催	
12月 4日	市内の小中学校32校を光ファイバーで結ぶ「共同学習支援テレビ会議システム」開通	
2003	平成15年 2月 7日	市民ホールくさぎきで「NHKにっぽん愉快家族」を収録
	2月17日～22日	「つくば市民訪問団」が中国深圳市を訪問
	3月 6日	ノバホールで「つくば発・新エネルギーフォーラム」開催
	5月30日	第1回つくば産業戦略会議開催
	7月28日～8月 1日	「第1回つくば市洋上学習」に市内の小学6年生と中・高校生300人が参加

西 暦	年 号	事 項
2004	平成16年	8月21日～22日 皇太子同妃両殿下が来市
		8月25日 「住民基本台帳ネットワークシステム」第2次サービス開始
		8月29日 「つくば市新エネルギー特区」が政府の構造改革特区として認定される
		9月30日 つくば市と筑波大学が連携協定を締結
		10月22日 県内初の電子入札が行われる
		11月 1日 平沢官衙遺跡で「つくば物語2003」開催
		11月16日 つくば国際会議場で「平成15年度男女共同参画会議 つくば男・女のつどい2003」開催・・・男女共同参画都市宣言
		2月 第2次行政改革大綱策定
	2月 5日 TXマスコットキャラクター「スピーフィー」決定	
	2月11日 7庁舎（桜・筑波・大穂・豊里・谷田部・荃崎）でISO14001の認証取得	
	3月 第2次行政改革大綱実施計画策定	
	3月10日 文部科学省主催「第4回インターネット活用教育実践コンクール」において内閣総理大臣賞受賞	
	4月 1日 つくば市民と行政が共に施策をつくる手続き制度（パブリックコメント）スタート	
	中央消防署での住民票の夜間取り次ぎ交付サービス開始	
	市庁舎等の建物内全面禁煙（幼稚園、小学校、中学校では敷地内全面禁煙）開始	
	5月29日 北千住駅構内で行くつくばエクスプレスレール締結式	
	6月15日 環境省「環境と経済の好循環のまちモデル事業」のモデル地域に選定	
	7月15日 インターネットを使った家庭学習支援システム運用開始	
	7月31日 つくばエクスプレス レールウォークつくば大会開催	
	7月31日～8月 4日 第2回つくば市洋上学習	
	8月21日 安全安心まちづくり市民の集い開催	
	9月28日 つくば市学校IT教育研究大会開催	
	9月30日 TX関連まちづくり活性化推進本部設置	
	10月 1日 NHK茨城県域デジタルテレビ放送開始	
	10月13日 消防本部発足30周年記念式典開催	
	11月 1日 つくばエクスプレス 全線走行試験開始	
11月14日 つくば市長選挙・市議会議員選挙 第6代市長に市原健一氏が当選		
2005	平成17年	2月24日 つくばエクスプレス開業日が8月24日と発表される
		2月28日 つくば市サインガイドライン策定
		3月 つくば市都市計画マスタープラン策定 つくば市緑の基本計画策定
		3月22日 第3次つくば市総合計画基本構想策定（市議会本会議において可決）
		3月25日 つくばエクスプレスカウントダウンボード点灯式典
		3月28日 構造改革特別区域計画（万葉の里つくばめぐり特区）認定
		4月11日 スーパー防犯灯運用スタート
		4月28日 つくばセンターでレンタサイクルの貸し出しを開始

西 暦	年 号	事 項	
2006	平成18年	5月12日 つくば市と筑波学院大学が連携協定を締結	
		6月1日 「ふれあいプラザ」オープン	
		7月1日 つくば市東京事務所がオープン	
			「つくば市次世代育成支援対策行動計画」策定
		7月29日 「つくば」ナンバーの導入が決定	
		<b>8月24日 つくばエクスプレス開業</b>	
		10月1日 国勢調査でつくば市の人口が20万人を突破	
		10月1日～31日 つくばスタイルフェスタ2005を開催	
		10月7日 つくば市と筑波技術大学が連携協定を締結	
		11月19日 つくば市安全・安心まちづくり市民の集い開催	
		11月20日 つくば男・女（みんな）のつどい2005開催	
		2月10日 ISO9001の認証取得（市民窓口課及び各窓口センター）	
	2月25日 つくば市環境ウォークフェスティバル開催		
	3月17日 つくば市消防本部高機能消防司令センター稼働		
	3月30日 茨城県つくば芝振興協議会設立		
	3月31日 「つくば市福祉有償運送セダン型車両特区」が政府の構造改革特区として認定される		
	4月7日 つくば市新庁舎建設基本計画の策定		
	4月 つくばの旬パン販売開始		
	4月1日 つくば市コミュニティバス「つくバス」運行開始		
	4月18日 地域包括支援センターの新設		
	4月29日 構造改革特区（福祉有償運送セダン型車両特区）認定		
	5月 「つくばゴールデンチャレンジカップ」開幕		
	6月11日 つくば市行政改革大綱実施計画（集中改革プラン）の策定		
	8月 つくばエクスプレスつくば駅「つくば市総合案内所」オープン		
	8月18日～19日 つくばエクスプレス開業1周年記念イベント開催		
	9月1日 2006東西インカレバレーボール男子王座決定戦inつくば開催		
	10月 つくば観光大使決定		
10月5日～9日 つくば市・中国深せん市経済交流事業開催			
	第18回全国生涯学習フェスティバル		
12月20日 「まなびピアいばらき2006」地域開催地			
12月30日 特例市指定の政令公布			
	「つくばで第九2006」開催		
2007	平成19年	1月8日 第4回全日本大学女子選抜駅伝競走開催	
		2月10日 ISO9001の認証取得拡大（財務部3課及び福祉部6課）	
		<b>2月13日 「つくば」ナンバースタート</b>	
		3月 つくば市新庁舎建設基本設計	
		<b>4月1日 特例市へ移行</b>	
		5月10日 筑波山が日本の地質100選に選定される	
		6月24日 市制20周年記念事業「なんでも鑑定団inつくば」公開録画	
		7月12日 つくば市東京事務所に研究交流サロンオープン	

西 暦	年 号	事 項
2008	10月 1日	つくば市景観条例全面施行 つくば市景観計画策定
	11月 1日	つくば市きれいなまちづくり条例施行
	11月10日～13日	ねんりんピック2007つくば市交流大会開催
	11月22日	「つくば市教育特区」が政府の構造改革特区として認定される
	11月30日	つくば市制20周年記念式典開催 原動機付自転車及び小型特殊自動車に新課税標識（TSUKUBAナンバー）導入 つくば市シンボルマーク及びキャッチフレーズ制定 つくば大使（7名）委嘱
	12月17日	「企業立地に頑張る市町村20選」に認定される
	平成20年 2月14日	つくば市新庁舎起工式
	2月22日	ISO9001の認証取得拡大（谷田部・桜・大穂庁舎の全部署）
	3月	つくば市産業振興マスタープラン策定
	4月14日	つくば市消防本部並木分署開署
	5月28日	荒川区とつくば市の友好都市提携協定調印
	6月 2日	パスポート申請・交付窓口開設
	6月16日	（独）産業技術総合研究所とつくば市との相互協力の促進に関する基本協定調印 レジ袋削減に向けた取り組みに関する協定締結
	5月31日～6月 1日	第2回つくば3Eフォーラム開催
	10月26日	つくば市長・市議会議員選挙 第7代市長に市原健一氏当選
	11月 1日～ 9日	第23回国民文化祭いばらき2008開催
	11月12日	天皇皇后両陛下・スペイン国王陛下及び王妃陛下ご来市
	12月23日	第6回全日本大学女子選抜駅伝競走開催
	2009	平成21年 1月16日
2月 1日		つくば市子育て支援情報システム携帯サイト運用開始
3月		つくば市高齢者福祉計画策定 つくば市障害者福祉計画（第2期）策定 つくば市市民協働ガイドライン策定 新型インフルエンザ対策行動計画策定 つくば市耐震改修促進計画策定 つくば市学校等適正配置計画について（指針）策定
3月 2日		つくば市における災害時の応援協力に関する協定締結
3月23日		定額給付金申請開始
4月		使用済み天ぷら油回収開始
4月 1日		アイラブつくばキャンペーン開始
4月 4日		フットボールスタジアムつくばオープン
4月28日		つくば市新型インフルエンザ対策本部設置・第1回対策本部会議開催
6月		ジオネットワークつくば発足 新庁舎建設に伴う現庁舎活用方針策定
7月		つくば環境スタイル行動計画策定

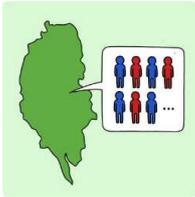
西 暦	年 号	事 項
2010	7月 5日～12日	第27回宇宙技術および科学の国際シンポジウム（ISTS）開催
	7月12日～19日	第20回国際生物学オリンピックつくば2009開催
	7月25日	第59回社会を明るくする運動つくば市大会開催
	8月 2日～ 5日	第5回全国物理コンテスト物理チャレンジ2009開催
	8月 7日	天皇皇后両陛下ご来市
	8月 8日	第3回つくば3Eフォーラム開催
	10月10日	つくばスタイル緑日2009開催
	～11月 8日	
	11月15日～18日	アメリカ・アーバイン市からスーキー・カン市長ら来市
	11月17日	「つくば市と大子町との地球温暖化対策等のための連携に関する協定」締結
	平成22年 1月	今後のつくば市の将来像を定めた「新たなつくばのランドデザイン」策定
	1月29日	「搭乗型移動ロボットの公道走行実証実験特区」が政府の構造改革特区として認定される
	3月	つくば市食育推進計画策定 つくば市障害者計画（第2次）策定 つくば市次世代育成支援対策行動計画・後期計画策定 つくば市児童福祉施設適正化配置計画策定 第2次つくば市環境基本計画策定 つくば市一般廃棄物（ごみ）処理基本計画策定 つくば市地域公共交通総合連携計画策定
	4月	つくば市行政改革大綱実施計画（行政経営マニフェスト）策定
	4月 1日	（独）物質・材料研究機構とつくば市との相互協力の促進に関する基本協定調印
	4月16日	つくば市新庁舎竣工式
	<b>5月 6日</b>	<b>つくば市新庁舎開庁</b>
5月17日	伊藤忠商事と連携した「クリーンエネルギーを活用した低炭素交通社会システムの共同実証プロジェクト」がスタート	
5月30日	つくばウェルネスパークオープン	
6月	「広報つくば」各戸配布（ポスティング）開始 つくば駅前広場リニューアルオープン	
7月	～りんりんつくば～自転車のまちつくば基本計画策定	
8月 1日～ 2日	天皇皇后両陛下ご来市	
8月 4日	つくば市総合教育研究所オープン	
8月24日	（共）高エネルギー加速器研究機構とつくば市との相互協力の促進に関する基本協定調印	
10月	つくば市情報化基本計画策定	
11月	つくば市立学校給食センター整備基本計画策定	
12月	（仮称）つくば市地域交流センター基本計画策定	
12月12日	第4回つくば3Eフォーラム開催	
12月13日～14日	第1回アジア・オセアニア藻類イノベーションサミット開催	
2011	平成23年2月	つくば市教育振興基本計画（つくば市教育振興プラン）策定

西 暦	年 号	事 項
2012	2月 3日	(独)物質・材料研究機構とつくば市とのレアメタルリサイクル事業に伴う協定を締結
	3月	つくば市地域福祉計画(第2期)策定 第2期つくば市健康増進計画「健康つくば21」策定
	<b>3月11日</b>	<b>東日本大震災発生(つくば市 震度6弱)</b>
	3月25日	「つくばモビリティロボット実験特区」認定
	4月 1日	「つくバス」「つくタク」運行開始 (つくバスは新ルート運行開始)
	4月 1日	子育て総合支援センターオープン
	4月 8日	幼小連携校「谷田部幼稚園」開校
	6月17日	つくば環境スタイルつくば市節電大会開催
	6月21日	つくば市教育委員会による環境教育の取り組み「日本水大賞未来開拓賞」受賞
	7月 1日	筑波大学の学内組織として、つくばグローバル・イノベーション推進機構設立
	7月26日	つくば市・筑波大学・インテル株式会社による地域連携協定締結「つくば2015:つくばが変わる、日本を変える」プロジェクト開始
	8月	～りんりんつくば～自転車のまちつくば行動計画策定
	8月 4日	(財)日本自動車研究所とつくば市相互協力の促進に関する基本協定締結
	9月14日	JAXA筑波宇宙センターにて古川宇宙飛行士との交信イベント開催
	10月	つくば市職員によるモビリティロボット通勤実験開始
	11月 1日～30日	教育日本一キャンペーン2011実施
	11月12日～13日	つくばサイエンスコロボ2011～科学フェスティバル・環境フェスティバル・3Eフォーラム会議～開催
	<b>12月22日</b>	<b>国際戦略総合特区に指定</b>
	平成24年2月 1日	フェイスブックページ「つくば市民活動のひろば」運用開始
	2月16日	(独)理化学研究所筑波研究所と基本協定締結
	3月	つくば市障害者福祉計画(第3期)策定 つくば市高齢者福祉計画(平成24年度～平成26年度)策定
	3月27日	古川宇宙飛行士によるつくば市長表敬訪問
	4月	全市立学校にて小中一貫教育開始 施設一体型小中一貫校春日学園開校
	4月19日	農業・食品産業技術総合研究機構と相互協力の促進に関する基本協定締結
	4月27日	「つくば市東京事務所シティセールスアクションプラン」策定
	4月29日	つくばの食王座決定戦開催
<b>5月 6日</b>	<b>竜巻発生(筑波地区・大穂地区に甚大な被害)</b>	
5月 7日	証明書のコンビニ交付サービス開始	
5月12日～13日	市制25周年記念事業「つくばフェスティバル2012」開催	
5月31日	2012年度水球日本代表の池田佳寿美選手による表敬訪問	
5月31日	つくば市除染実施計画策定	
6月 1日	台町土地区画整理事業完了に伴い、谷田部・上横場の一部、台町1丁目から3丁目に変更	
6月 4日	つくば市観光基本計画策定	
6月14日	「つくば環境スタイルサポーターズの集い」開催	
7月 1日	「つくば市・筑波大学大学院生によるまちづくり提案発表会」開催	

西 暦	年 号	事 項
2013	7月 5日	「研究学園地区まちづくりビジョン」策定
	7月 9日	外国人住民の住民基本台帳制度開始
	7月21日～8月31日	市制25周年記念事業「つくばちびっ子博士2012」開催
	8月 6日	フェイスブックページ「つくば市民提案制度」運用開始
	8月 6日	LED及び遠隔式調光システム導入による消費電力や二酸化炭素排出量の抑制を目指した「街頭照明スマート化事業」運用開始
	8月24日	市制25周年記念式典開催
	8月24日	(株)鹿島アントラーズ・エフ・シーと災害時におけるつくばアカデミーセンターの利用に関する協定締結
	8月24日	荒川区と災害時における相互応援に関する協定締結
	8月28日	国立環境研究所と相互協力の促進に関する基本協定締結
	9月18日～10月12日	市庁舎にて飯塚伊賀七生誕250周年企画展開催
	9月21日	春日学園にて筑波大学田中文英先生によるロボット体験授業実施
	10月 4日	つくば市科学技術振興指針策定
	10月15日	「つくバス」利用者100万人達成セレモニー開催
	10月19日	Japan Robot Week 2012にてつくば国際戦略総合特区フォーラム開催
	10月20日～21日	市制25周年記念事業「第9回つくば産業フェア・農産物フェア2012」開催
	10月28日	つくば市長選挙・つくば市議会議員選挙 第8代市長に市原健一氏当選
	11月 1日～30日	市制25周年記念「つくば市教育日本一キャンペーン2012」開催
	11月 1日～30日	谷田部郷土資料館にて飯塚伊賀七生誕250周年記念企画展開催
	11月 3日	市制25周年記念事業「つくば物語2012」開催
	11月10日～11日	遊歩道等の実環境での自律型ロボット走行実験「つくばチャレンジ2012」開催
	11月17日～18日	市制25周年記念事業「つくばサイエンスコラボ2012～科学と環境のフェスティバル～」開催
	12月 8日	平成24年度つくば男女共同参画会議「つくば男・女（みんな）のつどい2012」開催
	2月	一般財団法人つくば市国際交流協会設立
	2月 1日～28日	つくば市サイクルシェアリング実証実験実施
	2月13日	つくば市と我孫子市との災害時における相互応援協定締結
	2月28日	「つくば市男女共同参画推進基本計画」（つくばAPPLEプログラム2013～2017）策定
	3月 5日	グルノーブル市訪問団来訪
	3月15日	環境モデル都市に選定
	3月29日	筑波大学と寄付講座の設置に係る協定を締結
	3月31日	つくば市立山口小学校廃校
	5月21日	世田谷区と「大規模災害時における相互応援に関する協定」締結
	6月24日	「つくば市環境都市の推進に関する協定」締結
11月12日	筑波研究学園都市50周年記念式典開催 グルノーブル市姉妹都市協定調印式	
11月13日	グルノーブル市姉妹都市提携記念植樹祭開催	

西 暦	年 号	事 項
2014	11月23日	NHK「オンパト+」公開収録
	12月19日	コンビニ交付サービスがファミリーマートで利用開始
	1月30日	第4回E-KIZUNAサミットinつくば開催
	2月8日	筑波研究学園都市50周年を記念して新キャラクター「フックン船長」発表
	4月	つくば環境スタイル“SMILe”(つくば市環境モデル都市行動計画)策定
	4月	つくばすこやか給食センター豊里オープン
2015	6月28日	葛城一体型特定土地区画整理事業の換地処分に伴い「研究学園」「学園の森」「学園南」の3地区が誕生
	10月31日	福島県郡山市と友好都市提携協定を締結
	11月14日	筑波大学とスポーツ連携推進に関する協定締結
	2月21日	筑波山おもてなし館オープン
	3月16日	新消防庁舎業務開始
	3月24日	筑波銀行と「災害協定」締結
	4月16日	いばらきコープ生活協同組合・社会福祉協議会と「地域見守りネットワーク事業等及び災害時の物資調達に関する協定」を締結
	6月11日	生活協同組合パルシステム茨城・社会福祉協議会と「地域見守りネットワーク事業等及び災害時の物資調達に関する協定」を締結
	8月2日	「(仮称)つくば市総合運動公園基本計画、及びこれに係る市費の支出の賛否を問う住民投票」実施
	9月5日	Biviつくばオープン
	10月	「つくば市人口ビジョン・つくば市まち・ひと・しごと創生総合戦略」を策定
2016	10月9日	セブーンイレブン・ジャパン・社会福祉協議会と「地域見守りネットワーク事業等に関する協定」を締結
	11月10日・11日	「21世紀の学びを変えるICTを活用した小中一貫教育研究大会」・「つくば市ICT教育全国首長サミット」開催
	11月20日	「つくば市地域防災計画」の改定
	2月5日	常陽銀行・社会福祉協議会と「地域見守りネットワーク事業等に関する協定」を締結
	2月13日～14日	「つくばロボットフェスタ」開催
	4月29日	「小田城跡歴史ひろば」開園
	5月15日～17日	<b>「G7茨城・つくば科学技術大臣会合」開催</b>
	9月9日	<b>筑波山地域「日本ジオパーク」認定</b>
	10月12日	筑波銀行と「包括連携協力に関する協定」を締結
	11月13日	つくば市長選挙・つくば市議会議員選挙 第9代市長に五十嵐立青氏当選
2017	2月16日	首都圏中央連絡自動車道境古河IC～つくば中央IC間開通
	5月	地区相談センターオープン(筑波・大徳・豊里・桜・谷田部・荻崎)
	6月17日	外国人による日本語弁論大会開催
	10月8日	NHK Eテレ番組「みいつけた!」公開収録
	11月30日	つくば市市制施行30周年記念式典開催

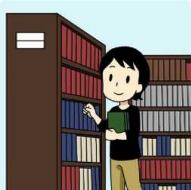
資料：政策イノベーション部企画経営課

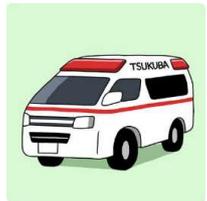
<h1>ミニ・インフォメーション</h1>	<b>面積・人口密度</b> 	<b>人口・世帯数</b> 
	平成29.10.1 総面積 283.72 km <sup>2</sup> 人口密度 823.2 人/km <sup>2</sup>	平成29.10.1(常住人口) 総人口 233,549 人 世帯数 102,424 世帯

<b>一世帯当たり人員</b> 	<b>出生</b> 	<b>死亡</b> 
平成29.10.1 2.3 人	平成29年 1日 6.2人	平成29年 1日 4.7人

<b>転入・転出</b> 	<b>結婚</b> 	<b>離婚</b> 
平成29年 転入 1日44.9人 転出 1日37.6人	平成28年度 1日 6.3組	平成28年度 1日 1.3組

<b>外国人</b> 	<b>小・中学校教員数</b>	
平成29.10.1 9,106人(143か国)	<b>小学校</b> 	<b>中学校</b> 
	平成29.5.1 児童15.2人に1人 (教員数 823人)	平成29.5.1 生徒11.9人に1人 (教員数 518人)

<p>図書館(室)貸出冊数</p> 	<p>交流センター利用者数</p> 	<p>自動車</p> 
<p>平成28年度 1日 4,658冊</p>	<p>平成28年度 年間 485,126人</p>	<p>平成27年度 一世帯当たり 1.6台 (自家用乗用自動車)</p>

<p>救急出動件数</p> 	<p>火災</p> 	<p>交通事故</p> 
<p>平成29年 1日 24.8件</p>	<p>平成29年 1日 0.2件</p>	<p>平成29年 1日 23.9件 (つくば中央・北警察署管内)</p>

<p>ごみ</p> 	<p>し尿処理</p> 	<p>市税</p> 
<p>平成28年度 1日 202.7t (可燃ごみ・不燃ごみ)</p>	<p>平成28年度 1日 57.5kl (し尿・浄化槽汚泥)</p>	<p>平成28年度 1人当たり 186,397円</p>

<p>市の予算</p> 	<p>市職員</p> 	<p>◆市町村民所得◆</p> 
<p>平成29年度(当初予算額) 134,256百万円</p>	<p>平成29.4.1 市民 133.1人に1人 (職員数 1,755人)</p>	<p>平成27年度 1人当たり市民所得 3,828千円</p>

## 気象概況

区 分	気温(°C)					湿度(%)		風速(m/s)	降水量(mm)	日照時間 (h)	
	平均			最高	最低	平均	最小	平均 風速	年間 又は月間		
	日平均	日最高	日最低								
年ごとの値 (平成)	(年)										
	11	14.6	20.2	9.4	35.0	-8.1	73	7	2.5	1,164.5	2,077.0
	12	14.4	19.9	9.4	35.7	-7.6	70	9	2.4	1,382.0	2,079.0
	13	13.8	19.5	8.6	36.6	-9.4	69	14	2.4	1,220.5	2,100.6
	14	14.2	19.6	9.1	35.9	-6.9	72	7	2.5	1,069.5	2,062.3
	15	13.6	18.7	8.9	33.8	-8.6	75	16	2.4	1,385.5	1,762.5
	16	14.8	20.4	9.5	37.3	-7.0	74	11	2.6	1,606.5	2,232.5
	17	13.7	19.2	8.6	34.4	-7.4	74	12	2.5	1,132.0	2,067.9
	18	14.2	19.0	9.6	34.6	-7.5	77	14	2.4	1,616.5	1,672.1
	19	14.6	19.9	9.6	37.7	-5.3	75	13	2.4	1,137.5	2,082.5
	20	14.1	19.3	9.4	35.9	-7.3	74	11	2.3	1,373.0	1,892.8
	21	14.4	19.5	9.8	33.2	-5.9	74	12	2.3	1,336.0	1,854.7
	22	14.8	20.2	10.0	36.6	-6.8	74	16	2.3	1,398.0	2,017.6
	23	14.3	19.8	9.3	36.5	-8.4	73	10	2.3	1,394.5	2,140.3
	24	14.0	19.4	9.0	35.6	-8.8	72	12	2.4	1,395.5	2,194.3
	25	14.5	20.1	9.3	36.8	-7.6	72	13	2.4	1,282.0	2,224.8
	26	14.2	19.7	9.1	36.2	-7.7	72	9	2.3	1,642.0	2,211.2
	27	14.9	20.0	10.1	36.1	-6.7	75	9	2.3	1,463.0	2,058.9
	28	14.9	20.1	10.1	36.0	-6.3	75	8	2.3	1,407.0	1,977.5
29	14.2	19.7	9.2	35.0	-7.3	73	11	2.2	1,201.0	2,125.4	
月ごとの値 (平成29年)	(月)										
	1	3.3	10.3	-3.0	16.2	-7.3	59	15	2.2	16.0	233.9
	2	5.0	11.2	-1.1	20.2	-5.0	51	11	2.7	21.0	208.5
	3	6.8	12.8	0.6	18.3	-3.7	64	11	2.2	72.5	206.9
	4	13.2	19.3	7.2	26.2	1.4	70	15	2.8	102.5	201.0
	5	18.7	24.1	13.3	31.8	5.1	76	22	2.2	66.0	205.9
	6	20.8	25.8	16.3	30.1	9.8	76	23	2.3	51.0	170.1
	7	26.4	31.3	22.7	34.6	20.4	80	32	2.3	110.5	184.3
	8	25.2	29.0	22.1	35.0	17.7	86	43	2.2	116.0	95.0
	9	21.7	26.4	17.9	33.6	13.5	81	36	2.1	177.0	134.7
	10	15.8	19.9	12.1	28.0	5.2	86	30	2.1	415.5	104.9
	11	9.6	15.8	4.0	21.8	-2.2	79	27	1.8	44.5	162.8
12	4.2	10.9	-1.6	16.2	-6.7	68	20	2.0	8.5	217.4	

資料: 気象庁気象統計情報

茨城県全体から見たつくば市早わかり表

分類	項 目	指標値・実数値	県内順位	基準日
土地・人口	総面積	283.72(km <sup>2</sup> )	4位	平成28年10月1日現在
	可住地面積	243.37(km <sup>2</sup> )	1位	平成28年10月1日現在
	総人口	230,398(人)	2位	平成28年10月1日現在
	世帯人員(1世帯当たり人員)	2.30(人)	43位	平成28年10月1日現在
	人口密度(総面積1km <sup>2</sup> 当たり)	812.0(人)	10位	平成28年10月1日現在
	年少人口割合	14.9(%)	3位	平成28年10月1日現在
	生産年齢人口割合	65.4(%)	1位	平成28年10月1日現在
	老年人口割合	19.7(%)	44位	平成28年10月1日現在
	出生率(千人当たり)	10.4(‰)	2位	平成27年
	死亡率(千人当たり)	7.6(‰)	43位	平成27年
	1人暮らし老人数(65歳以上1万人当たり)	1,095.6(人)	27位	平成27年10月1日現在
経済・財政	市町村内総生産(名目)	978,924(百万円)	2位	平成26年度
	製造品出荷額等[4人以上の事業所]	274,707(百万円)	10位	平成26年
	商品販売額	730,312(百万円)	2位	原則として、平成25年間
	小売事業所売り場面積	320,116(m <sup>2</sup> )	2位	平成26年7月1日現在
	就業構造(第1次産業)	3.18(%)	36位	平成27年10月1日現在
	就業構造(第2次産業)	20.76(%)	43位	平成27年10月1日現在
	就業構造(第3次産業)	76.06(%)	2位	平成27年10月1日現在
	財政力指数	0.989(-)	3位	平成27年度
	実質公債費比率	6.7(%)	29位	平成27年度
	市町村民税(住民1人当たり)	87.61(千円)	3位	平成26年度
	固定資産税(住民1人当たり)	84.31(千円)	6位	平成26年度
	歳出決算総額(住民1人当たり)	338.76(千円)	35位	平成26年度
	教育・文化	保育所数(10万人当たり)	23.44(所)	13位
幼稚園数(10万人当たり)		11.28(園)	17位	平成28年5月1日現在
公立小学校児童数(教員1人当たり)		16.81(人)	8位	平成28年5月1日現在
公立中学校生徒数(教員1人当たり)		14.31(人)	9位	平成28年5月1日現在
不登校による公立小学校長期欠席率(児童・生徒千人当たり)		3.94(‰)	15位	平成27年度
不登校による公立中学校長期欠席率(児童・生徒千人当たり)		30.82(‰)	21位	平成27年度
運動広場数(10万人当たり)		7.93(所)	40位	平成27年10月1日現在
居住・環境	水道普及率	93.70(%)	30位	平成27年3月31日現在
	汚水処理人口普及率	90.6(%)	11位	平成28年3月31日現在
	下水道普及率	82.8(%)	8位	平成28年3月31日現在
	ごみ収集量(1日1人当たり)	1,000(g)	9位	平成27年度
	道路実延長(総面積1万m <sup>2</sup> 当たり)	128.07(m)	14位	平成27年4月1日現在
	市町村道舗装率	71.75(%)	13位	平成27年4月1日現在
	自家用乗用車保有台数(千人当たり)	606.3(台)	40位	平成28年3月31日現在
社会保障・医療	国民年金受給金額(受給権者1人当たり)	653.4(千円)	24位	平成28年3月31日現在
	生活保護被保護実人員(千人当たり)	4.4(人)	39位	平成26年度
	一般病院数(10万人当たり)	4.8(所)	23位	平成27年10月1日現在
	一般診療所数(10万人当たり)	78.4(所)	2位	平成27年10月1日現在
	医師数(10万人当たり)	477.6(人)	1位	平成26年12月31日現在
	看護師・准看護師数(10万人当たり)	1,515.0(人)	4位	平成26年12月31日現在
	歯科診療所数(10万人当たり)	54.2(所)	6位	平成27年10月1日現在
	歯科医師数(10万人当たり)	92.3(人)	2位	平成26年12月31日現在
	生活習慣病による死亡者数(10万人当たり)	416.4(人)	43位	平成27年
	国民健康保険医療費(被保険者1人当たり)	300,624(円)	36位	平成27年度
安 全	火災発生件数(10万人当たり)	51.56(件)	16位	平成26年
	建物火災損害額(1人当たり)	686(円)	28位	平成26年
	交通事故発生件数(千人当たり)	4.15(件)	12位	平成27年
	交通事故死傷者数(10万人当たり)	556.5(人)	13位	平成27年
	刑法犯認知件数(千人当たり)	12.59(件)	2位	平成27年

## 統計数値の計算式

土地・人口	総面積 資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)
	可住地面積 計算式 総面積－(林野面積＋主要湖沼面積) 資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)
	総人口 資料出所 茨城県常住人口調査(県統計課)
	世帯人員 計算式 総人口÷総世帯数 資料出所 茨城県常住人口調査(県統計課)
	人口密度(総面積1km <sup>2</sup> 当たり) 計算式 総人口÷総面積 資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)
	年少人口割合 計算式 年少人口(15歳未満)÷総人口(年齢不詳を除く)×100 資料出所 茨城県常住人口調査(県統計課)
	生産年齢人口割合 計算式 生産年齢人口(15歳～64歳)÷総人口(年齢不詳を除く)×100 資料出所 茨城県常住人口調査(県統計課)
	老年人口割合 計算式 老年人口(65歳以上)÷総人口(年齢不詳を除く)×100 資料出所 茨城県常住人口調査(県統計課)
	出生率 計算式 出生児数÷日本人人口×1,000 資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)
	死亡率 計算式 死亡者数÷日本人人口×1,000 資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)
	1人暮らし老人数(65歳以上1万人当たり) 計算式 1人暮らし老人数÷65歳以上人口×10,000 資料出所 国勢調査(総務省)
	経済・財政
製造品出荷額等 資料出所 茨城の工業(県統計課)	
商業販売額 資料出所 平成26年商業統計(経済産業省)	
小売事業所売り場面積 資料出所 平成26年商業統計(経済産業省)	
経済・財政	就業構造(第1次産業) 計算式 第1次産業就業者数÷就業者総数×100 第1次産業は、農業、林業、漁業の合計 資料出所 国勢調査報告(総務省)
	就業構造(第2次産業) 計算式 第2次産業就業者数÷就業者総数×100 第2次産業は、鉱業、採石業、砂利採取業、建設業、製造業の合計 資料出所 国勢調査報告(総務省)

経済・財政	<p>就業構造(第3次産業)</p> <p>計算式 第3次産業就業者数÷就業者総数×100</p> <p>※第3次産業は、電気・ガス・熱供給・水道業、情報通信業、運輸業、郵便業、卸売業、小売業、金融業、保険業、不動産業、物品賃貸業、学術研究、専門・技術サービス業、宿泊業、飲食サービス業、生活関連サービス業、娯楽業、教育、学習支援業、医療、福祉、複合サービス事業、サービス業(他に分類されないもの)、公務(他に分類されるものを除く)の合計。</p> <p>資料出所 国勢調査報告(総務省)</p>
	<p>財政力指数</p> <p>資料出所 市町村財政実態資料(県市町村課)</p>
	<p>実質公債費比率</p> <p>資料出所 市町村財政実態資料(県市町村課)</p>
	<p>市町村民税(住民1人当たり)</p> <p>計算式 市町村民税収入済額÷総人口</p> <p>資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)</p>
	<p>固定資産税(住民1人当たり)</p> <p>計算式 固定資産税収入済額÷総人口</p> <p>資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)</p>
	<p>歳出決算総額(住民1人当たり)</p> <p>計算式 歳出決算総額÷総人口</p> <p>資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)</p>
	教育・文化
<p>幼稚園数(10万人当たり)</p> <p>計算式 幼稚園数÷総人口×100,000</p> <p>資料出所 茨城の学校統計(県統計課) 茨城県常住人口調査(県統計課)</p>	
<p>公立小学校児童数(教員1人当たり)</p> <p>計算式 公立小学校児童数÷公立小学校本務教員数</p> <p>資料出所 茨城の学校統計(県統計課)</p>	
<p>公立中学校生徒数(教員1人当たり)</p> <p>計算式 公立中学校生徒数÷公立中学校本務教員数</p> <p>資料出所 茨城の学校統計(県統計課)</p>	
<p>公立小・中学校長期欠席率(児童・生徒千人当たり)</p> <p>計算式 年度間30日以上の不登校児童・生徒数÷公立小・中学校児童・生徒数×1,000</p> <p>資料出所 茨城の学校統計(県統計課)</p>	
<p>運動広場数(10万人当たり)</p> <p>計算式 運動広場数÷総人口数×100,000</p> <p>資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)</p>	
居住・環境	<p>水道普及率</p> <p>計算式 現在給水人口÷総人口数×100</p> <p>給水人口は、上水道、簡易水道及び専用水道の計。</p> <p>資料出所 茨城県社会生活統計指標</p> <p>※総人口は平成27年4月1日現在</p>
	<p>汚水処理人口普及率</p> <p>計算式 生活排水処理人口÷住民基本台帳人口×100</p> <p>資料出所 汚水処理人口普及率(県下水道課)</p>
	<p>下水道普及率</p> <p>資料出所 汚水処理人口普及率(県下水道課)</p>

居住・環境	<p>ごみ収集量(1日1人当たり)</p> <p>計算式 <math>\text{ごみ年間総収集量} \div \text{ごみ処理人口} \div \text{1年間}</math></p> <p>資料出所 市町村公共施設の状況(県市町村課)</p>
	<p>道路実延長(総面積1万㎡当たり)</p> <p>計算式 <math>\text{道路実延長} \div \text{総面積}</math> 道路は、一般国道、主要地方道、一般県道、市町村道の計</p> <p>資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)</p>
	<p>市町村道舗装率</p> <p>計算式 <math>\text{舗装済市町村道実延長} \div \text{市町村道実延長} \times 100</math></p> <p>資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)</p>
	<p>自家用乗用車保有台数(千人当たり)</p> <p>計算式 <math>(\text{自家用乗用車台数} + \text{軽自動車台数}) \div \text{総人口} \times 1,000</math></p> <p>資料出所 市町村別自動車保有車両数(一般財団法人 自動車検査登録情報協会)</p> <p>資料出所 市町村別軽自動車車両数(一般財団法人 全国軽自動車協会連合会)</p>
社会保障・医療	<p>国民年金受給金額(受給権者1人当たり)</p> <p>計算式 <math>\text{国民年金受給金額} \div \text{国民年金受給権者数}</math></p> <p>資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)</p>
	<p>生活保護被保護実人員(千人当たり)</p> <p>計算式 <math>\text{生活保護被保護実人員} \div \text{総人口} \times 1,000</math></p> <p>資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)</p>
	<p>一般病院数(10万人当たり)</p> <p>計算式 <math>\text{一般病院数} \div \text{総人口} \times 100,000</math></p> <p>資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)</p>
社会保障・医療	<p>一般診療所数(10万人当たり)</p> <p>計算式 <math>\text{一般診療所数} \div \text{総人口} \times 100,000</math></p> <p>資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)</p>
	<p>医師数(10万人当たり)</p> <p>計算式 <math>\text{医師数(従業地別, 医療施設従事者)} \div \text{総人口} \times 100,000</math></p> <p>資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)</p>
	<p>看護師・准看護師数(10万人当たり)</p> <p>計算式 <math>\text{就業看護師} + \text{就業准看護師数(従業地別)} \div \text{総人口} \times 100,000</math></p> <p>資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)</p>
	<p>歯科診療所数(10万人当たり)</p> <p>計算式 <math>\text{歯科診療所数} \div \text{総人口} \times 100,000</math></p> <p>資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)</p>
	<p>歯科医師数(10万人当たり)</p> <p>計算式 <math>\text{歯科医師数(従業地別, 医療施設従事者)} \div \text{総人口} \times 100,000</math></p> <p>資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)</p>
	<p>生活習慣病による死亡者数(10万人当たり)</p> <p>計算式 <math>\text{生活習慣病死亡者数} \div \text{日本人人口} \times 100,000</math></p> <p>※生活習慣病とは、悪性新生物、糖尿病、高血圧性疾患、心疾患(高血圧性を除く)、脳血管疾患。</p> <p>資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)</p>
	<p>国民健康保険医療費(被保険者1人当たり)</p> <p>計算式 <math>\text{療養諸費費用額} \div \text{年間平均被保険者数}</math></p> <p>療養諸費費用額は一般被保険者分と退職被保険者分である。※茨城県には国保組合分を含む。</p> <p>資料出所 国民健康保険事業状況(県厚生総務課)</p>

安 全	火災出火件数(10万人当たり) 計算式 火災出火件数÷総人口×100,000 資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)
	建物火災損害額(1人当たり) 計算式 建物火災損害額÷総人口 資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)
	交通事故発生件数(千人当たり) 計算式 交通事故発生件数÷総人口×1,000 資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)
	交通事故死傷者数(10万人当たり) 計算式 交通事故死傷者数÷総人口×100,000 資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)
	刑法犯認知件数(千人当たり) 計算式 刑法犯認知件数÷総人口×1,000 資料出所 茨城県社会生活統計指標(県統計課)※茨城県には、発生地不明等を含む。

## 2. 人口



表 1 男女別人口及び世帯数の推移(住民基本台帳)

各年10月1日現在

年	男(人)	女(人)	総数(人)	世帯数(戸)
平成10年	93,406	87,964	181,370	66,114
平成11年	94,157	88,647	182,804	67,304
平成12年	94,705	89,193	183,898	68,438
平成13年	95,130	89,844	184,974	69,291
平成14年	95,713	90,570	186,283	70,340
平成15年	96,360	91,326	187,686	71,310
平成16年	97,328	92,198	189,526	72,832
平成17年	98,338	93,244	191,582	74,656
平成18年	99,837	94,815	194,652	76,635
平成19年	101,509	96,344	197,853	78,778
平成20年	102,820	97,608	200,428	80,488
平成21年	104,262	98,991	203,253	82,281
平成22年	105,634	100,472	206,106	83,872
平成23年	106,313	101,315	207,628	84,983
平成24年	110,463	105,868	216,331	90,338
平成25年	111,348	107,070	218,418	91,615
平成26年	112,057	108,078	220,135	92,890
平成27年	113,290	109,528	222,818	94,737
平成28年	114,969	111,284	226,253	96,846
平成29年	116,556	112,848	229,404	98,971

資料:市民部市民窓口課

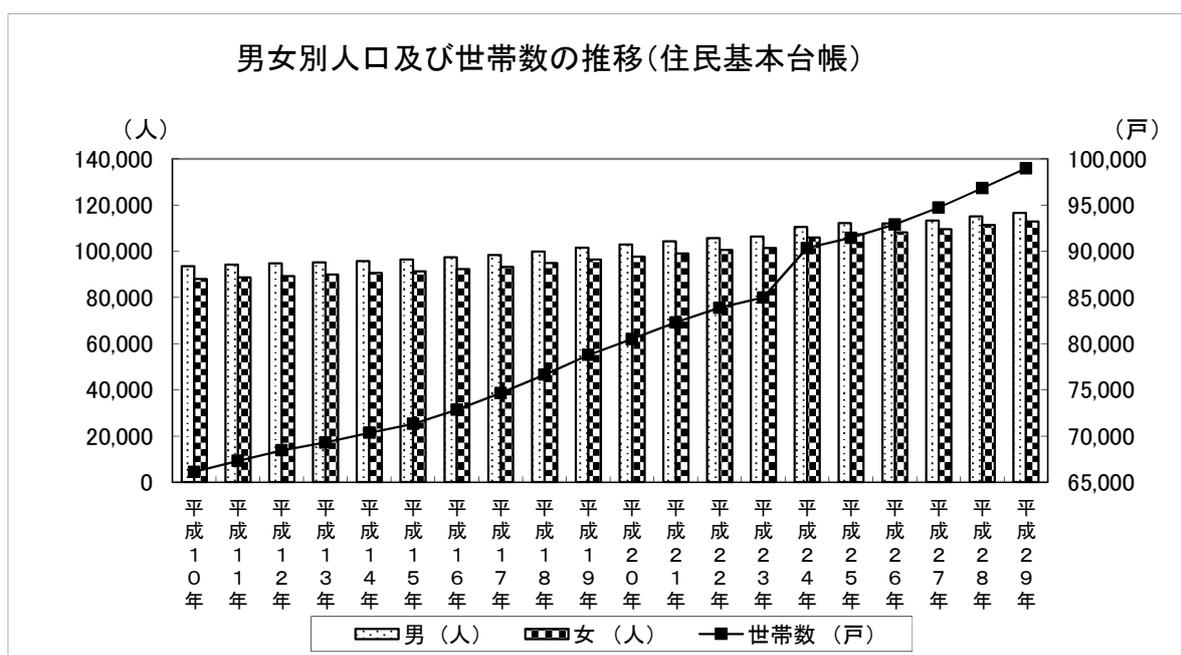


表2 行政区別人口と世帯(住民基本台帳)

平成29年10月1日現在

行政区名	人口(人)			世帯数(戸)	行政区名	人口(人)			世帯数(戸)
	男	女	計			男	女	計	
〈谷田部地区〉					上 横 場	1,162	1,054	2,216	974
西 平 塚	54	56	110	38	今 泉	132	153	285	98
東 平 塚	233	232	465	215	谷 田 部 1	825	897	1,722	785
下 平 塚	129	145	274	95	谷 田 部 2	357	373	730	323
葛 城 根 崎	24	27	51	17	谷 田 部 3	1,570	1,608	3,178	1,305
苅 間	611	609	1,220	431	瑞 穂 団 地	639	646	1,285	487
原	18	10	28	18	上 萱 丸	112	106	218	89
面 野 井	149	141	290	102	下 萱 丸	29	39	68	30
高 田	45	39	84	32	中 野	90	83	173	58
鬼 ケ 窪	225	236	461	175	花 島 新 田	37	23	60	35
上 河 原 崎	134	151	285	107	西 栗 山	40	37	77	27
下 河 原 崎	131	120	251	89	片 田	16	10	26	15
中 別 府	276	290	566	210	飯 田	138	154	292	89
下 別 府	61	62	123	36	古 館	46	42	88	25
高 須 賀	273	285	558	203	根 崎	29	24	53	17
高 良 田	219	226	445	146	境 松	84	74	158	58
鍋 沼 新 田	150	141	291	99	境 田	87	102	189	66
真 瀬 1	377	359	736	265	緑 が 丘	641	637	1,278	502
真 瀬 2	396	398	794	275	東 丸 山	49	39	88	30
富士見ヶ丘団地	309	300	609	232	羽 成	189	179	368	119
島 名	716	760	1,476	523	観 音 台 1 丁 目	1,163	1,026	2,189	1,102
水 堀	54	52	106	33	観 音 台 2 丁 目	24	22	46	39
大 白 碓	54	61	115	34	榎 戸	293	275	568	276
小 白 碓	504	478	982	381	北 中 妻	48	53	101	33
平	56	52	108	29	南 中 妻	240	246	486	184
八 幡 台	0	0	0	0	館 野	201	201	402	156
柳 橋	118	118	236	89	東 1 丁 目	15	7	22	20
新 東 井	31	34	65	27	東 2 丁 目	1,097	1,049	2,146	956
山 中	339	343	682	231	稻 荷 前	1,104	995	2,099	1,053
西 大 橋	94	102	196	63	赤 塚	464	491	955	382
西 岡	105	86	191	64	下 原	105	105	210	81
島	57	45	102	33	梶 内	70	74	144	56
西 郷	47	44	91	57	新 牧 田	41	56	97	43
春日 1 丁 目	473	428	901	463	稻 岡	230	258	488	190
春日 2 丁 目	1,586	1,302	2,888	1,618	北 中 島	115	137	252	106
春日 3 丁 目	1,051	807	1,858	1,403	市 之 台	85	102	187	72
春日 4 丁 目	1,360	778	2,138	1,859	下 横 場	178	168	346	136
東 新 井	961	893	1,854	860	高 野 台 2 丁 目	545	500	1,045	554
小 野 崎	719	737	1,456	469	高 野 台 3 丁 目	631	528	1,159	633
二の宮 1 丁 目	1,262	1,046	2,308	1,115	茗 溪 学 園 寮	45	20	65	65
二の宮 2 丁 目	733	632	1,365	683	鷹 野 原	48	41	89	41
二の宮 3 丁 目	706	687	1,393	601	島 名 香 取 台	1,484	1,469	2,953	1,155
二の宮 4 丁 目	1,236	1,349	2,585	1,025	島 名 諏 訪	703	644	1,347	684
松 野 木	453	441	894	326	谷 田 部 陣 場	555	475	1,030	451
上 原	261	249	510	173	上河原崎・中西地区	10	2	12	8
小 野 川	688	655	1,343	613	高 山 上 河 原 崎	3	3	6	3
西 大 沼	176	173	349	108	高 山 下 河 原 崎	1	3	4	1
中 内	89	75	164	69	万 博 公 園 西 島 名	109	111	220	129
松 代 1 丁 目	973	791	1,764	792	台 町 1 丁 目	64	62	126	48
松 代 2 丁 目	598	560	1,158	538	台 町 2 丁 目	235	254	489	224
松 代 3 丁 目	1,225	1,197	2,422	879	台 町 3 丁 目	200	219	419	143
松 代 4 丁 目	825	836	1,661	659	学 園 の 森 1 丁 目	460	465	925	343
松 代 5 丁 目	550	571	1,121	379	学 園 の 森 2 丁 目	560	545	1,105	432
手 代 木	366	330	696	261	学 園 の 森 3 丁 目	581	550	1,131	445

行政区名	人口(人)			世帯数 (戸)	行政区名	人口(人)			世帯数 (戸)
	男	女	計			男	女	計	
研究学園1丁目	6	4	10	6	吾妻1丁目	896	938	1,834	691
研究学園2丁目	329	289	618	250	吾妻2丁目	441	388	829	325
研究学園3丁目	343	333	676	276	吾妻3丁目	887	776	1,663	838
研究学園4丁目	1,106	1,041	2,147	833	吾妻4丁目	1,015	907	1,922	876
研究学園5丁目	1,217	1,277	2,494	1,035	竹園1丁目	1,443	1,450	2,893	1,142
研究学園6丁目	786	774	1,560	544	竹園2丁目	623	557	1,180	506
研究学園7丁目	543	483	1,026	351	竹園3丁目	1,266	1,291	2,557	839
研究学園7丁目3番地から14番地まで	128	122	250	68	千現1丁目	951	857	1,808	817
学園南1丁目	265	240	505	224	千現2丁目	429	396	825	380
学園南2丁目	619	636	1,255	536	並木1丁目	1	0	1	1
学園南3丁目	840	831	1,671	584	並木2丁目	892	879	1,771	583
みどりの1丁目	1,277	1,194	2,471	1,182	並木3丁目	1,048	1,094	2,142	814
みどりの2丁目	683	574	1,257	643	並木4丁目	693	777	1,470	555
みどりの中央	1,062	989	2,051	879	梅園2丁目	1,656	1,604	3,260	1,355
みどりの東	347	351	698	330	筑波大学生宿舎	1,192	1,214	2,406	2,220
みどりの南	565	552	1,117	451	筑波大看護婦宿舎	21	98	119	119
〈桜地区〉					花園	549	515	1,064	420
桜1丁目	257	236	493	272	春風台上野	204	198	402	144
桜2丁目	616	493	1,109	639	春風台上境	174	170	344	139
桜3丁目	253	271	524	266	〈大穂地区〉				
栗原1	461	437	898	353	佐	103	106	209	78
栗原2	359	336	695	308	若森	164	153	317	110
上野	115	101	216	89	大曾根1	1,071	1,147	2,218	840
上境	133	146	279	90	大曾根2	92	88	180	62
柴崎	299	289	588	248	鹿島台	132	141	273	102
セントラルタウン	130	97	227	124	玉取	438	433	871	299
東岡	171	184	355	137	大穂	12	5	17	13
金田1	353	401	754	294	前野	418	454	872	322
金田2	143	137	280	115	長高野	493	513	1,006	346
中根	365	398	763	294	大砂	488	513	1,001	364
栄	211	201	412	164	西高野	431	448	879	320
松栄	187	206	393	163	吉沼1	714	780	1,494	536
松塚	174	195	369	136	吉沼2	401	422	823	270
横町	123	117	240	99	篠崎	799	795	1,594	584
大	201	199	400	147	蓮沼	149	148	297	118
古来	350	347	697	262	花畑1丁目	785	602	1,387	802
吉瀬	175	204	379	159	花畑2丁目	510	508	1,018	485
花室	342	316	658	245	花畑3丁目	1,028	924	1,952	1,028
上ノ室1	634	665	1,299	513	要	1,008	969	1,977	864
上ノ室2	353	361	714	279	西沢	22	18	40	11
倉掛	726	682	1,408	530	筑穂1丁目	101	95	196	87
上広岡	453	445	898	389	筑穂2丁目	264	266	530	252
野田団地	117	126	243	110	筑穂3丁目	225	234	459	179
下広岡1	320	302	622	292					
下広岡2	320	275	595	267					
桜ニュータウン	617	679	1,296	579					
大角豆1	244	278	522	184					
大角豆2	263	250	513	195					
大角豆3	412	402	814	332					
妻木	403	377	780	303					
天王台1丁目	2	0	2	2					
天王台2丁目	11	4	15	15					
天久保1丁目	435	396	831	543					
天久保2丁目	920	692	1,612	1,271					
天久保3丁目	711	435	1,146	1,009					
天久保4丁目	378	185	563	450					

行政区名	人口(人)			世帯数(戸)	行政区名	人口(人)			世帯数(戸)
	男	女	計			男	女	計	
〈豊里地区〉					大形	211	225	436	166
沼崎	443	412	855	301	下大島	95	80	175	66
今鹿島	1,113	1,086	2,199	761	北太田	82	100	182	71
上里	208	214	422	132	君島	151	149	300	103
田倉	217	226	443	158	山木	162	149	311	124
上郷1	2,019	1,922	3,941	1,465	水守	353	322	675	282
手子生	291	313	604	210	作谷	694	672	1,366	516
木俣	66	66	132	51	寺具	238	247	485	176
上郷2	109	114	223	76	安食	523	513	1,036	377
豊里グリーンタウン	106	40	146	106	〈荃崎地区〉				
野畑	85	100	185	62	小荃	246	263	509	185
高野	297	288	585	248	下岩崎	232	194	426	134
百家	168	202	370	127	上岩崎	297	309	606	234
酒丸	434	430	864	286	房内	66	58	124	44
土田	75	82	157	63	若栗	283	270	553	228
東光台1丁目	432	427	859	371	菅間	110	108	218	71
東光台2丁目	377	391	768	345	樋の沢	132	125	257	104
東光台3丁目	231	212	443	201	大井	239	254	493	182
東光台4丁目	179	179	358	173	高崎	722	749	1,471	596
東光台5丁目	16	14	30	18	天宝喜	108	131	239	88
中東原新田	27	23	50	15	牧園	358	322	680	354
遠東	230	244	474	185	宝陽台	651	678	1,329	615
豊里の杜1丁目	489	491	980	306	城山	508	535	1,043	468
豊里の杜2丁目	697	696	1,393	438	桜が丘	479	471	950	434
中東	3	1	4	1	森の里	1,445	1,511	2,956	1,306
〈筑波地区〉					若葉	204	196	400	201
筑波	248	297	545	247	あしび野	183	183	366	161
上大島	341	344	685	271	高見原1丁目	975	977	1,952	901
国松	258	282	540	201	高見原2丁目	726	752	1,478	635
沼田	339	357	696	262	高見原3丁目	493	486	979	417
臼井	303	321	624	217	高見原4丁目	364	338	702	314
神郡	315	382	697	258	高見原5丁目	260	252	512	219
漆所	50	47	97	48	富士見台	267	252	519	237
大貴	43	43	86	39	自由ヶ丘	891	917	1,808	804
杉木	49	50	99	34	梅ヶ丘	260	249	509	216
上菅間	116	130	246	79	駒込	53	52	105	34
中菅間	204	234	438	147	小山	61	47	108	43
洞下	336	339	675	240	荃崎	109	99	208	86
高野原新田	14	14	28	9	大舟戸	77	64	141	51
磯部	74	69	143	54	細見	67	56	123	39
池田	113	106	219	79	泊崎	92	102	194	71
明石	67	69	136	50	九万坪	78	87	165	61
田中	432	446	878	327	六斗	62	80	142	52
小沢	88	68	156	62	明神	146	152	298	140
北条	1,455	1,519	2,974	1,210	稲荷原	111	127	238	114
小泉	32	31	63	20	中山	184	202	386	153
泉	202	201	403	142	西大井	212	229	441	174
平沢	205	158	363	175	池向	115	118	233	104
山口	204	212	416	152	総合計	116,556	112,842	229,404	98,971
小和田	119	117	236	139					
小田	921	986	1,907	746					

資料：市民部市民窓口課

※ 行政区別人口表は、住民基本台帳に基づき、行政区ごとに人口集計を行っているものです。「行政区」は、選挙投票所の区分け、予防接種通知、小学校区の設定などの行政の事務処理の便宜と地域のコミュニティの分類等の理由から設定されています。

平成26年6月に研究学園駅地区、平成28年5月にみどりの駅地区が新住所に変わりました。そのため、一部昨年度比較で行政区名が変更になっている箇所があります。

※ 人口の多い行政区ベスト10

H 29. 10. 1 現在		H 28. 10. 1 現在	
1. 上郷1	3,941 人	1. 上郷1	4,034 人
2. 梅園2丁目	3,260 人	2. 梅園2丁目	3,230 人
3. 谷田部3	3,178 人	3. 谷田部3	3,158 人
4. 北条	2,974 人	4. 北条	3,029 人
5. 森の里	2,956 人	5. 森の里	2,994 人
6. 島名香取台	2,953 人	6. 春日2丁目	2,935 人
7. 竹園1丁目	2,893 人	7. 竹園1丁目	2,839 人
8. 春日2丁目	2,888 人	8. 島名香取台	2,809 人
9. 二の宮4丁目	2,585 人	9. 二の宮4丁目	2,552 人
10. 竹園3丁目	2,557 人	10. 研究学園5丁目	2,515 人

※ 世帯数の多い行政区ベスト10

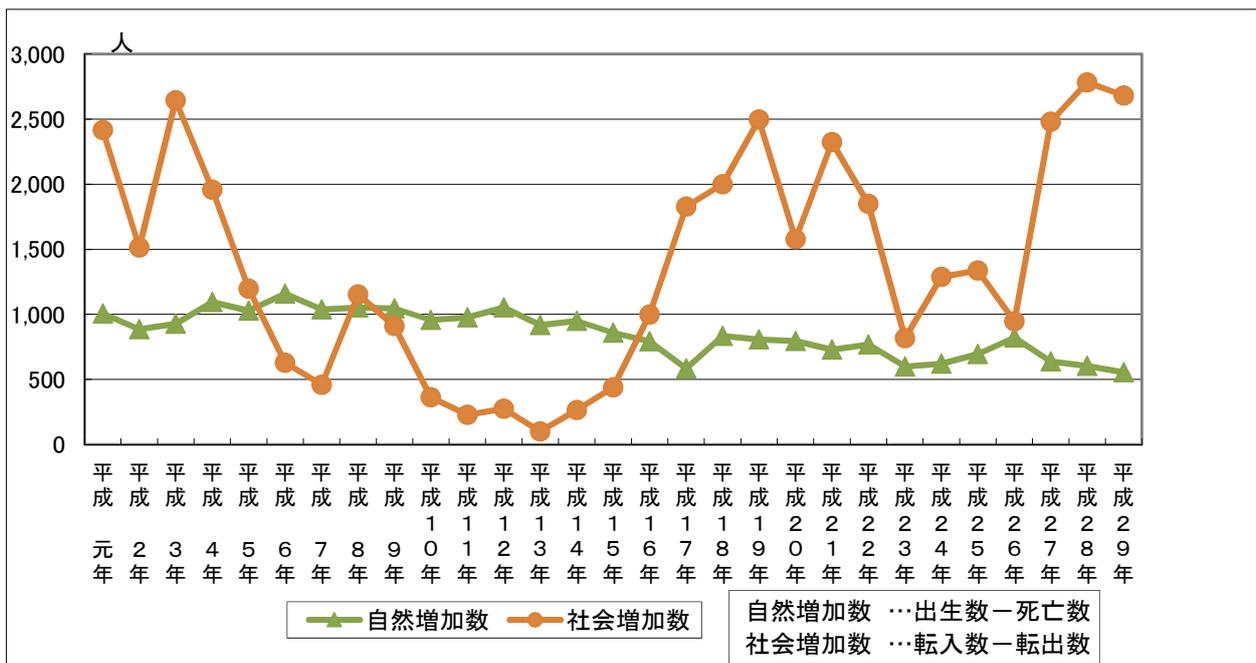
H 29. 10. 1 現在		H 28. 10. 1 現在	
1. 筑波大学生宿舎	2,220 世帯	1. 筑波大学生宿舎	2,154 世帯
2. 春日4丁目	1,859 世帯	2. 春日4丁目	1,906 世帯
3. 春日2丁目	1,618 世帯	3. 春日2丁目	1,672 世帯
4. 上郷1	1,465 世帯	4. 上郷1	1,455 世帯
5. 春日3丁目	1,403 世帯	5. 春日3丁目	1,437 世帯
6. 梅園2丁目	1,355 世帯	6. 梅園2丁目	1,344 世帯
7. 森の里	1,306 世帯	7. 森の里	1,318 世帯
8. 谷田部3	1,305 世帯	8. 谷田部3	1,295 世帯
9. 天久保2丁目	1,271 世帯	9. 天久保2丁目	1,243 世帯
10. 北条	1,210 世帯	10. 北条	1,211 世帯

### 表3 社会・自然動態の推移(住民基本台帳)

各年間累計(単位：人)

年	出生	死亡	自然増加数	転入	転出	社会増加数
平成元年	1,801	796	1,005	12,166	9,750	2,416
平成2年	1,725	840	885	12,220	10,706	1,514
平成3年	1,798	870	928	13,146	10,502	2,644
平成4年	1,944	851	1,093	13,233	11,275	1,958
平成5年	2,040	1,011	1,029	14,132	12,935	1,197
平成6年	2,173	1,014	1,159	12,475	11,846	629
平成7年	2,058	1,020	1,038	12,453	11,993	460
平成8年	2,060	1,007	1,053	14,748	13,596	1,152
平成9年	2,091	1,045	1,046	13,402	12,493	909
平成10年	2,092	1,135	957	12,987	12,623	364
平成11年	2,072	1,096	976	12,882	12,654	228
平成12年	2,114	1,062	1,052	12,284	12,010	274
平成13年	2,053	1,135	918	12,346	12,245	101
平成14年	2,070	1,121	949	12,377	12,112	265
平成15年	1,999	1,140	859	12,440	12,000	440
平成16年	1,986	1,194	792	12,441	11,443	998
平成17年	1,852	1,269	583	13,100	11,272	1,828
平成18年	2,082	1,247	835	13,415	11,416	1,999
平成19年	2,069	1,263	806	13,565	11,067	2,498
平成20年	2,130	1,336	794	13,187	11,610	1,577
平成21年	2,173	1,445	728	13,927	11,605	2,322
平成22年	2,215	1,446	769	12,764	10,914	1,850
平成23年	2,153	1,555	598	12,409	11,593	816
平成24年	2,188	1,567	621	13,488	12,201	1,287
平成25年	2,210	1,515	695	14,412	13,076	1,336
平成26年	2,306	1,485	821	14,290	13,342	948
平成27年	2,291	1,654	637	15,825	13,345	2,480
平成28年	2,315	1,712	603	15,904	13,122	2,782
平成29年	2,279	1,725	554	16,401	13,720	2,681

住民基本台帳制度一部改正により、平成24年以降外国人人口を含む 資料：市民部市民窓口課



## 一口メモ：3月に人口の減るつくば市

つくば市内には、研究者や大学生などが多く住んでいます。この人たちの中には、3月末に転勤や卒業のためにつくば市から転出する人たちが相当数います。このため、3月末の人口が大きく減少します。

4月になると、新しい赴任者や大学等の入学生が転入してきて、住民票をつくば市に移すために、元のつくば市の人口に戻ります。

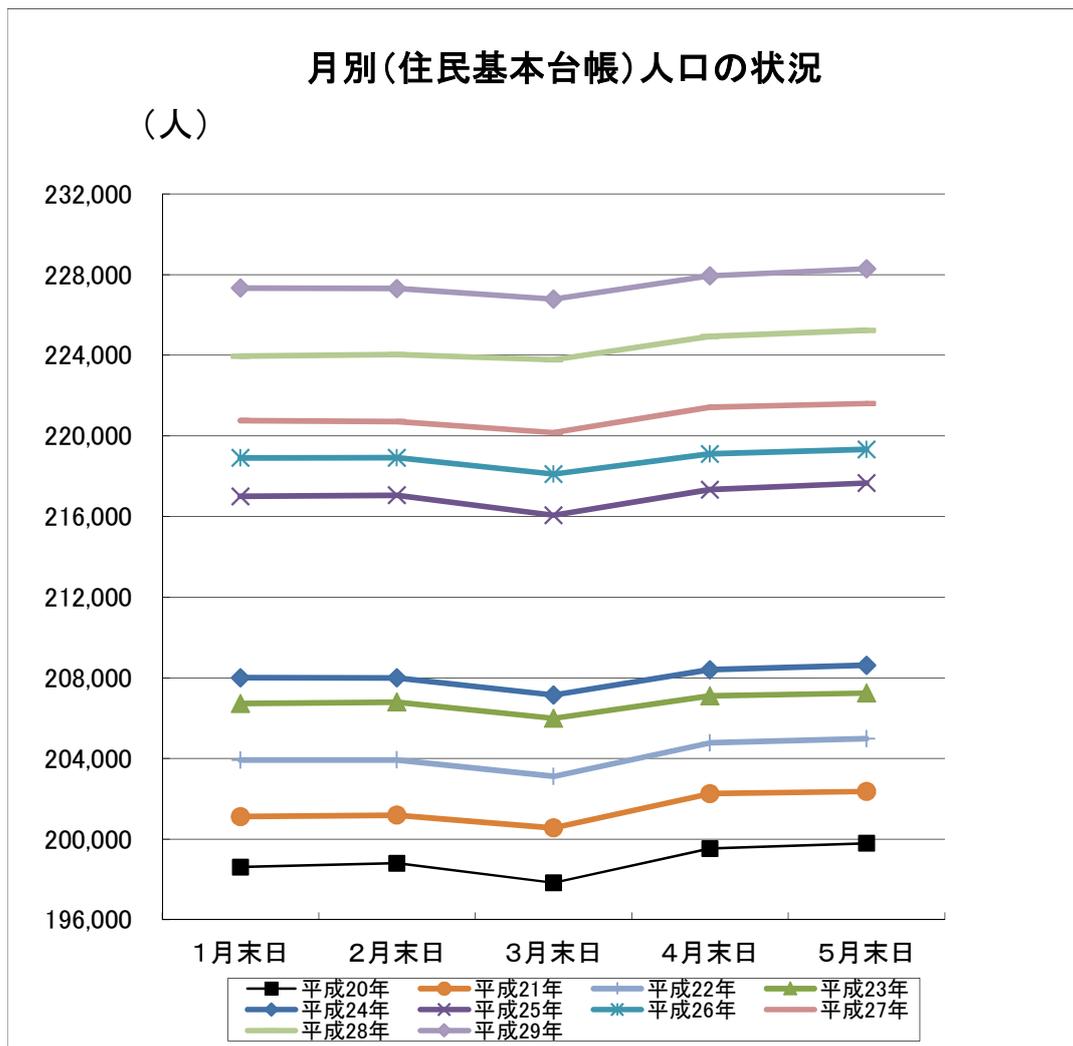


表4 地区別人口の推移（常住人口）

	大穂地区		豊里地区		谷田部地区		桜地区	
	人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯
昭和45年	10,858	2,405	10,407	2,276	20,134	4,472	8,942	1,984
昭和46年	10,896	2,423	10,431	2,277	20,295	4,554	8,993	2,002
昭和47年	10,992	2,448	10,523	2,306	20,521	4,670	9,512	2,208
昭和48年	11,388	2,527	10,699	2,334	20,806	4,816	9,968	2,425
昭和49年	11,427	2,554	10,742	2,341	21,205	4,988	11,882	3,578
昭和50年	11,253	2,563	10,898	2,417	22,225	5,100	14,814	3,298
昭和51年	11,488	2,662	10,895	2,436	22,747	5,338	17,367	3,793
昭和52年	11,728	2,801	11,042	2,467	23,242	5,545	20,924	4,815
昭和53年	11,970	2,936	11,482	2,559	23,916	5,814	24,498	5,954
昭和54年	12,217	3,090	11,611	2,587	25,936	7,004	29,938	8,019
昭和55年	12,608	3,325	11,473	2,575	29,405	8,455	34,507	11,900
昭和56年	12,840	3,453	11,525	2,593	30,932	9,519	35,958	12,654
昭和57年	12,978	3,510	11,849	2,679	32,422	10,205	36,883	13,091
昭和58年	13,144	3,634	12,003	2,737	34,089	10,944	38,058	13,095
昭和59年	13,283	3,649	12,135	2,776	35,530	11,613	39,173	13,500
昭和60年	13,550	3,619	12,365	2,843	37,387	12,109	41,335	14,973
昭和61年	13,598	3,665	12,484	2,915	39,223	13,105	42,455	15,210
昭和62年	13,971	3,827	12,508	2,934	40,468	13,677	43,848	15,844
昭和63年	14,199	3,908	12,637	3,004	42,067	14,341	45,172	16,502
平成 元年	14,497	4,120	12,776	3,071	44,225	15,428	46,193	17,075
平成 2年	14,795	4,372	12,876	3,121	46,445	17,277	46,698	17,429
平成 3年	14,966	4,505	13,148	3,340	48,710	18,498	47,088	17,681
平成 4年	15,320	4,704	13,203	3,409	51,313	19,846	47,465	17,994
平成 5年	15,447	4,814	13,258	3,489	53,618	20,985	47,279	17,853
平成 6年	15,490	4,820	13,321	3,544	54,971	21,489	47,422	18,026
平成 7年	15,388	4,867	13,282	3,475	56,290	22,407	48,761	19,114
平成 8年	15,615	5,033	13,276	3,492	57,759	23,140	49,468	19,734
平成 9年	16,079	5,336	13,356	3,556	58,990	23,685	50,164	20,385
平成10年	16,270	5,453	13,217	3,550	60,406	24,301	50,436	20,763
平成11年	16,596	5,671	13,182	3,585	61,618	24,854	50,643	20,919
平成12年	17,233	5,778	13,356	3,678	62,908	25,896	50,716	21,244
平成13年	17,419	5,874	13,543	3,804	63,929	26,502	51,257	21,659
平成14年	17,560	5,954	13,698	3,899	64,969	27,073	51,897	22,084
平成15年	17,871	6,104	13,907	4,032	65,832	27,677	52,028	22,079
平成16年	18,054	6,208	14,064	4,122	67,200	28,666	52,673	22,436
平成17年	18,576	6,612	14,370	4,282	68,781	29,987	53,135	23,057
平成18年	18,873	6,807	14,779	4,525	70,337	30,920	54,033	23,522
平成19年	19,116	6,971	15,230	4,774	72,114	31,820	55,283	24,023
平成20年	19,342	7,101	15,563	4,940	74,034	32,856	55,766	24,327
平成21年	19,472	7,269	15,856	5,154	76,368	34,072	56,383	24,608
平成22年	19,537	7,113	16,052	5,061	79,247	34,640	55,575	25,900
平成23年	19,571	7,154	16,090	5,152	81,386	35,628	55,165	26,217
平成24年	19,618	7,302	16,280	5,319	83,355	36,526	54,972	26,148
平成25年	19,738	7,438	16,572	5,472	85,560	37,534	54,761	25,952
平成26年	19,806	7,561	16,238	5,404	88,986	39,031	53,643	25,484
平成27年	19,791	7,663	16,356	5,536	92,078	40,600	53,480	25,322
平成28年	19,943	7,830	16,324	5,603	97,283	43,957	55,296	27,662
平成29年	19,854	7,948	16,210	5,669	100,303	45,389	56,177	28,139

各年10月1日現在 単位：人口(人)、世帯(戸)

筑波地区		茎崎地区		合 計		
人口	世帯	人口	世帯	人口	世帯	
21,308	4,859	6,461	1,354	78,110	17,350	昭和45年
21,340	4,893	6,586	1,379	78,541	17,528	昭和46年
21,347	4,941	6,642	1,410	79,537	17,983	昭和47年
21,429	4,990	6,907	1,510	81,197	18,602	昭和48年
21,550	5,067	7,717	1,773	84,523	20,301	昭和49年
22,011	5,186	8,305	1,940	89,506	20,504	昭和50年
22,177	5,237	9,185	2,183	93,859	21,649	昭和51年
22,172	5,247	10,181	2,469	99,289	23,344	昭和52年
22,335	5,271	11,705	2,893	105,906	25,427	昭和53年
22,418	5,298	14,731	3,757	116,851	29,755	昭和54年
22,553	5,390	16,855	4,277	127,401	35,922	昭和55年
22,607	5,394	18,818	4,784	132,680	38,397	昭和56年
22,588	5,422	20,319	5,149	137,039	40,056	昭和57年
22,581	5,434	21,396	5,459	141,271	41,303	昭和58年
22,726	5,475	22,057	5,668	144,904	42,681	昭和59年
22,860	5,484	22,577	5,791	150,074	44,819	昭和60年
22,919	5,529	23,058	5,942	153,737	46,366	昭和61年
22,887	5,566	23,520	6,118	157,202	47,966	昭和62年
22,932	5,782	24,377	6,391	161,384	49,928	昭和63年
22,838	5,795	24,992	6,606	165,521	52,095	平成 元年
22,582	5,615	25,070	6,760	168,466	54,574	平成 2年
22,628	5,675	25,384	6,984	171,924	56,683	平成 3年
22,643	5,732	25,703	7,186	175,647	58,871	平成 4年
22,631	5,764	25,951	7,370	178,184	60,275	平成 5年
22,563	5,804	26,187	7,570	179,954	61,253	平成 6年
22,291	5,784	26,315	7,685	182,327	63,332	平成 7年
22,264	5,869	26,297	7,843	184,679	65,111	平成 8年
22,179	5,899	26,412	8,078	187,180	66,939	平成 9年
21,988	5,973	26,253	8,217	188,570	68,257	平成10年
21,931	6,011	26,108	8,340	190,078	69,380	平成11年
21,765	5,921	25,836	8,345	191,814	70,862	平成12年
21,551	5,955	25,762	8,467	193,461	72,261	平成13年
21,341	5,970	25,581	8,550	195,046	73,530	平成14年
21,198	5,983	25,411	8,476	196,247	74,351	平成15年
21,018	6,012	25,167	8,515	198,176	75,959	平成16年
20,817	5,984	24,849	8,599	200,528	78,521	平成17年
20,624	6,038	24,634	8,676	203,280	80,488	平成18年
20,426	6,250	24,492	8,848	206,661	82,686	平成19年
20,213	6,320	24,493	8,997	209,411	84,541	平成20年
19,940	6,358	24,426	9,063	212,445	86,524	平成21年
19,837	5,980	24,342	8,783	214,590	87,477	平成22年
19,495	5,962	24,170	8,871	215,877	88,984	平成23年
19,168	5,953	23,922	8,903	217,315	90,151	平成24年
18,942	6,014	23,829	9,018	219,402	91,428	平成25年
18,691	6,098	23,755	9,125	221,119	92,703	平成26年
18,422	6,149	23,675	9,280	223,802	94,550	平成27年
17,901	5,960	23,651	9,287	230,398	100,299	平成28年
17,553	5,948	23,452	9,331	233,549	102,424	平成29年

※ 大穂地区：旧大穂町  
 豊里地区：旧豊里町  
 谷田部地区：旧谷田部町  
 桜地区：旧桜村  
 筑波地区：旧筑波町  
 茎崎地区：旧茎崎町

※ 町村合併についての詳細は、  
 つくば市域の変遷を参照

S62.11.30  
 市制施行

資料：市民部市民窓口課

表5 研究学園地区内外別人口・世帯数の推移（常住人口）

各年10月1日現在(単位:人)

		地 区 内	地 区 外	合 計
平成 4年	人 口(人)	57,140	118,507	175,647
	世帯数(戸)	27,076	31,795	58,871
平成 5年	人 口(人)	59,050	119,134	178,184
	世帯数(戸)	27,910	32,466	60,376
平成 6年	人 口(人)	60,144	119,810	179,954
	世帯数(戸)	28,239	33,014	61,253
平成 7年	人 口(人)	60,736	121,591	182,327
	世帯数(戸)	29,140	34,192	63,332
平成 8年	人 口(人)	62,368	122,311	184,679
	世帯数(戸)	30,078	35,033	65,111
平成 9年	人 口(人)	64,162	123,018	187,180
	世帯数(戸)	30,770	36,169	66,939
平成10年	人 口(人)	65,456	123,114	188,570
	世帯数(戸)	31,398	36,859	68,257
平成11年	人 口(人)	66,504	123,574	190,078
	世帯数(戸)	31,803	37,577	69,380
平成12年	人 口(人)	67,939	123,875	191,814
	世帯数(戸)	32,799	38,063	70,862
平成13年	人 口(人)	69,242	124,219	193,461
	世帯数(戸)	33,556	38,705	72,261
平成14年	人 口(人)	70,502	124,544	195,046
	世帯数(戸)	34,159	39,371	73,530
平成15年	人 口(人)	71,501	124,746	196,247
	世帯数(戸)	34,654	39,697	74,351
平成16年	人 口(人)	73,133	125,043	198,176
	世帯数(戸)	35,655	40,304	75,959
平成17年	人 口(人)	74,997	125,531	200,528
	世帯数(戸)	37,546	40,975	78,521
平成18年	人 口(人)	76,453	126,827	203,280
	世帯数(戸)	38,347	42,141	80,488
平成19年	人 口(人)	77,936	128,725	206,661
	世帯数(戸)	38,818	43,868	82,686
平成20年	人 口(人)	78,251	131,160	209,411
	世帯数(戸)	38,862	45,679	84,541
平成21年	人 口(人)	78,808	133,637	212,445
	世帯数(戸)	39,005	47,519	86,524
平成22年	人 口(人)	79,163	135,427	214,590
	世帯数(戸)	40,850	46,627	87,477
平成23年	人 口(人)	78,236	137,641	215,877
	世帯数(戸)	40,792	48,192	88,984
平成24年	人 口(人)	78,182	139,133	217,315
	世帯数(戸)	40,753	49,398	90,151
平成25年	人 口(人)	76,713	142,689	219,402
	世帯数(戸)	39,936	51,492	91,428
平成26年	人 口(人)	76,152	144,967	221,119
	世帯数(戸)	39,292	53,411	92,703
平成27年	人 口(人)	78,757	148,206	226,963
	世帯数(戸)	43,215	54,975	98,190
平成28年	人 口(人)	78,505	151,893	230,398
	世帯数(戸)	43,125	57,174	100,299
平成29年	人 口(人)	78,582	154,967	233,549
	世帯数(戸)	43,216	59,208	102,424

資料:政策イノベーション部企画経営課 つくば市人口調

(地区内) 北郷, 八幡台, 春日1~4丁目, 東新井, 二の宮1~4丁目, 小野川, 松代1~5丁目, 大わし  
 藤本, 観音台1~3丁目, 長峰, 東1・2丁目, 稲荷前, 高野台1~3丁目, 西原, 天王台1~3丁目  
 天久保1~4丁目, 吾妻1丁目~4丁目, 竹園1~3丁目, 千現1・2丁目, 並木1~4丁目  
 梅園1・2丁目, 立原, 南原, 花畑1~3丁目, 西沢, 旭, 大穂, 上沢, 牧園, 池の台, 松の里, 若葉

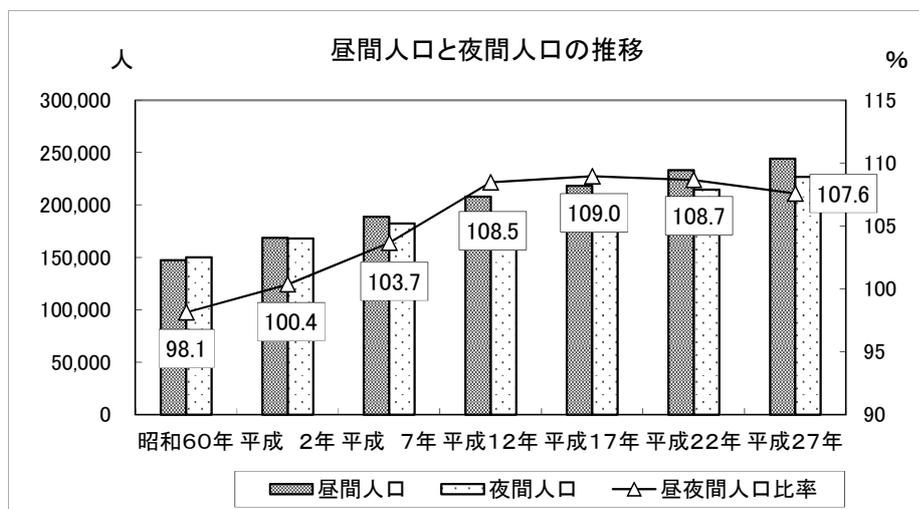
(地区外) 上記以外

**表6 昼間人口と夜間人口の推移**

各年10月1日現在 (単位:人, %)

年	昼間人口	夜間人口	昼夜間人口比率
昭和60年	147,269	150,074	98.1
平成 2年	168,601	167,998	100.4
平成 7年	188,988	182,322	103.7
平成12年	208,061	191,814	108.5
平成17年	218,486	200,527	109.0
平成22年	233,183	214,590	108.7
平成27年	244,164	226,963	107.6

資料: 国勢調査結果報告書



**表7 15歳以上労働力人口の推移**

各年10月1日現在(単位:人)

年	総数	労働力人口			非労働力人口			
		総数	就業者	完全失業者	総数	家事	通学	その他
昭和60年	115,441	71,595	70,194	1,401	43,688	17,983	15,779	9,926
平成 2年	134,248	83,028	80,917	1,515	51,033	20,735	19,221	11,077
平成 7年	150,447	93,270	89,544	2,942	56,708	23,168	21,168	12,372
平成12年	161,314	95,625	92,615	3,010	59,705	25,330	18,957	15,418
平成17年	170,376	98,260	94,455	3,805	60,460	24,464	17,686	18,310
平成22年	179,364	104,347	99,865	4,482	61,049	25,106	17,011	18,932
平成27年	180,738	108,106	104,770	3,336	64,287	23,293	17,043	23,951

資料: 国勢調査結果報告書

※総数には、労働力状態「不詳」を含む。

表8 年齢別(各歳)人口

年齢	総数(人)	男(人)	女(人)	年齢	総数(人)	男(人)	女(人)
0～4	11,146	5,706	5,440	35～39	16,007	8,122	7,885
0	2,214	1,160	1,054	35	3,040	1,541	1,499
1	2,416	1,215	1,201	36	3,084	1,539	1,545
2	2,194	1,149	1,045	37	3,135	1,636	1,499
3	2,102	1,083	1,019	38	3,394	1,756	1,638
4	2,220	1,099	1,121	39	3,354	1,650	1,704
5～9	11,181	5,809	5,372	40～44	18,083	9,165	8,918
5	2,222	1,139	1,083	40	3,446	1,733	1,713
6	2,203	1,162	1,041	41	3,515	1,767	1,748
7	2,243	1,154	1,089	42	3,685	1,865	1,820
8	2,193	1,129	1,064	43	3,808	1,973	1,835
9	2,320	1,225	1,095	44	3,629	1,827	1,802
10～14	10,582	5,484	5,098	45～49	16,674	8,547	8,127
10	2,182	1,105	1,077	45	3,639	1,853	1,786
11	2,118	1,093	1,025	46	3,548	1,799	1,749
12	2,078	1,118	960	47	3,283	1,674	1,609
13	2,117	1,088	1,029	48	3,120	1,624	1,496
14	2,087	1,080	1,007	49	3,084	1,597	1,487
15～19	11,338	5,970	5,368	50～54	13,562	7,044	6,518
15	2,092	1,088	1,004	50	3,003	1,580	1,423
16	2,052	1,073	979	51	2,392	1,240	1,152
17	2,252	1,174	1,078	52	2,969	1,545	1,424
18	2,341	1,255	1,086	53	2,642	1,365	1,277
19	2,601	1,380	1,221	54	2,556	1,314	1,242
20～24	15,964	8,790	7,174	55～59	11,720	5,977	5,743
20	3,030	1,578	1,452	55	2,382	1,231	1,151
21	3,356	1,888	1,468	56	2,262	1,170	1,092
22	3,383	1,860	1,523	57	2,427	1,234	1,193
23	3,197	1,793	1,404	58	2,439	1,234	1,205
24	2,998	1,671	1,327	59	2,210	1,108	1,102
25～29	12,614	6,544	6,070	60～64	11,468	5,698	5,770
25	2,589	1,310	1,279	60	2,222	1,132	1,090
26	2,459	1,291	1,168	61	2,328	1,121	1,207
27	2,432	1,335	1,097	62	2,416	1,233	1,183
28	2,530	1,307	1,223	63	2,224	1,089	1,135
29	2,604	1,301	1,303	64	2,278	1,123	1,155
30～34	14,758	7,564	7,194	65～69	13,600	6,587	7,013
30	2,740	1,418	1,322	65	2,482	1,147	1,335
31	2,860	1,491	1,369	66	2,646	1,265	1,381
32	2,938	1,511	1,427	67	2,701	1,326	1,375
33	3,054	1,542	1,512	68	2,869	1,438	1,431
34	3,166	1,602	1,564	69	2,902	1,411	1,491

平成29年10月1日現在

年齢	総数(人)	男(人)	女(人)	年齢	総数(人)	男(人)	女(人)
70～74	10,236	5,148	5,088	90～94	2,068	509	1,559
70	2,773	1,394	1,379	90	579	172	407
71	1,730	883	847	91	560	147	413
72	1,720	882	838	92	376	81	295
73	2,064	1,014	1,050	93	314	64	250
74	1,949	975	974	94	239	45	194
75～79	7,695	3,651	4,044	95～99	459	56	403
75	1,787	871	916	95	159	23	136
76	1,784	854	930	96	116	14	102
77	1,535	728	807	97	101	9	92
78	1,297	595	702	98	53	4	49
79	1,292	603	689	99	30	6	24
80～84	5,684	2,417	3,267	100～	81	11	70
80	1,274	570	704	総数	218,772	110,137	108,635
81	1,251	549	702				
82	1,189	513	676				
83	999	421	578				
84	971	364	607				
85～89	3,852	1,338	2,514				
85	906	348	558				
86	853	320	533				
87	718	236	482				
88	735	229	506				
89	640	205	435				

資料：茨城県常住人口調査

※ 年齢不詳を除外しているため、提供資料の総数とは異なる

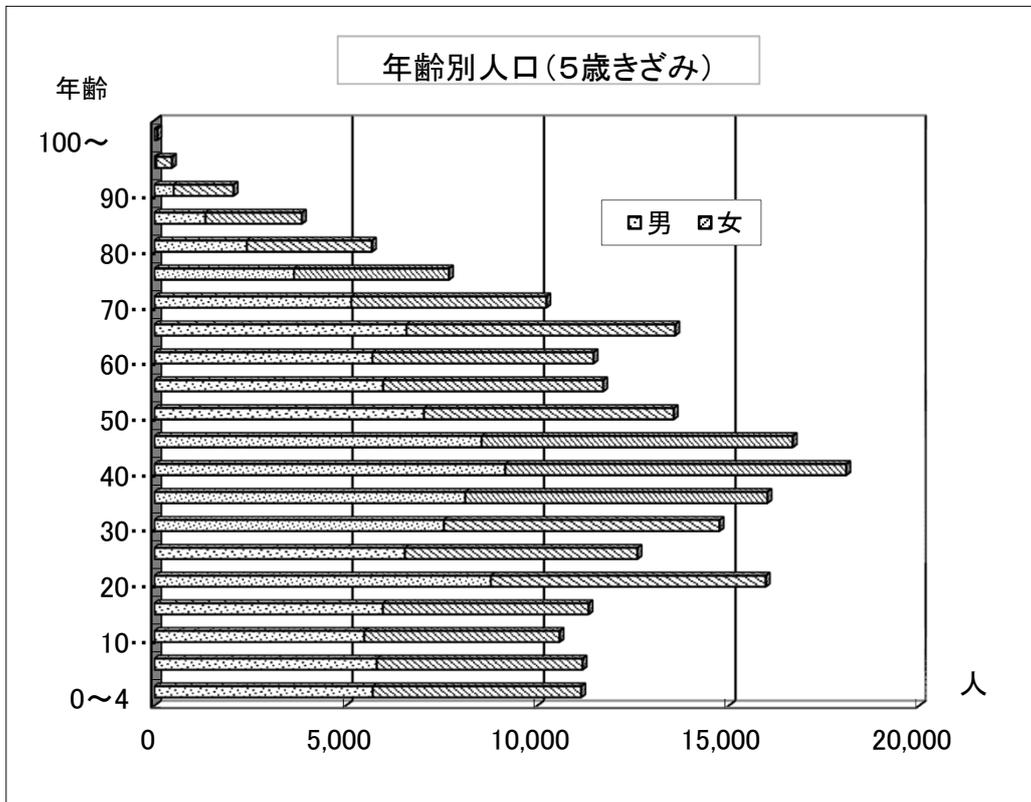


表9 流入流出人口

市 町 村	流 入 人 口 ( 人 )			流 出 人 口 ( 人 )		
	総 数	通 勤 者	通 学 者	総 数	通 勤 者	通 学 者
総 数	56,875	51,601	5,274	39,973	33,719	6,254
県 内 計	46,140	43,114	3,026	26,948	23,360	3,588
水 戸 市	701	608	93	845	742	103
日 立 市	86	62	24	102	87	15
土 浦 市	9,957	9,533	424	8,473	6,768	1,705
古 河 市	303	276	27	156	155	1
石 岡 市	1,576	1,456	120	453	427	26
結 城 市	227	202	25	94	92	2
龍 ヶ 崎 市	2,018	1,862	156	840	776	64
下 妻 市	2,417	2,297	120	1,482	1,245	237
常 総 市	2,963	2,742	221	2,383	2,085	298
常 陸 太 田 市	45	36	9	12	12	0
高 萩 市	11	8	3	11	9	2
北 茨 城 市	11	9	2	5	5	0
笠 間 市	429	402	27	182	178	4
取 手 市	1,814	1,631	183	1,122	824	298
牛 久 市	6,327	6,018	309	2,805	2,267	538
ひ たち な か 市	213	171	42	86	72	14
鹿 嶋 市	25	24	1	35	33	2
潮 来 市	33	30	3	29	29	0
守 谷 市	2,065	1,765	300	837	798	39
常 陸 大 宮 市	32	29	3	8	7	1
那 珂 市	87	71	16	15	14	1
筑 西 市	2,433	2,334	99	953	939	14
坂 東 市	804	703	101	491	491	0
稲 敷 市	599	555	44	248	245	3
か す み が う ら 市	1,475	1,391	84	627	598	29
桜 川 市	1,306	1,246	60	269	266	3
神 栖 市	35	29	6	46	46	0
行 方 市	150	145	5	49	49	0
鉾 田 市	94	76	18	15	14	1
つくばみらい市	3,190	2,963	227	2,121	2,027	94
小 美 玉 市	527	491	36	158	156	2
茨 城 町	103	91	12	61	61	0
大 洗 町	21	19	2	10	10	0

市	町	村	流入人口（人）			流出人口（人）		
			総数	通勤者	通学者	総数	通勤者	通学者
城	里	町	39	32	7	10	10	0
東	海	村	43	32	11	70	70	0
大	子	町	3	1	2	2	2	0
美	浦	村	447	429	18	254	253	1
阿	見	町	2,656	2,553	103	1,251	1,161	90
河	内	町	92	83	9	17	17	0
八	千代	町	451	414	37	157	157	0
五	霞	町	9	8	1	5	5	0
境		町	153	127	26	132	131	1
利	根	町	170	160	10	27	27	0
他	県	計	10,735	8,487	2,248	13,025	10,359	2,666
北	海	道	38	18	20	24	19	5
青	森	県	9	5	4	6	5	1
岩	手	県	13	10	3	4	4	0
宮	城	県	20	16	4	27	20	7
秋	田	県	9	8	1	4	3	1
山	形	県	12	6	6	5	2	3
福	島	県	78	41	37	81	75	6
栃	木	県	413	338	75	230	213	17
群	馬	県	133	82	51	40	27	13
埼	玉	県	1,769	1,353	416	874	676	198
千	葉	県	4,512	3,801	711	2,416	1,756	660
東	京	都	2,555	2,052	503	8,586	6,982	1,604
神	奈川	県	598	463	135	466	354	112
新	潟	県	27	10	17	16	13	3
富	山	県	19	3	16	8	6	2
石	川	県	4	3	1	4	3	1
福	井	県	3	1	2	4	3	1
山	梨	県	21	9	12	10	7	3
長	野	県	31	16	15	16	13	3
岐	阜	県	14	5	9	4	3	1
静	岡	県	68	32	36	21	14	7
愛	知	県	62	33	29	35	35	0
三	重	県	14	10	4	10	10	0
滋	賀	県	19	11	8	4	1	3

平成27年10月1日現在

市 町 村	流 入 人 口 ( 人 )			流 出 人 口 ( 人 )		
	総 数	通 勤 者	通 学 者	総 数	通 勤 者	通 学 者
京 都 府	25	16	9	20	17	3
大 阪 府	73	53	20	35	34	1
兵 庫 県	48	27	21	20	20	0
奈 良 県	15	10	5	3	2	1
和 歌 山 県	11	4	7	3	1	2
鳥 取 県	2	0	2	1	0	1
島 根 県	1	0	1	2	2	0
岡 山 県	10	4	6	3	3	0
広 島 県	17	6	11	6	5	1
山 口 県	8	3	5	3	2	1
徳 島 県	6	4	2	0	0	0
香 川 県	4	0	4	4	4	0
愛 媛 県	4	0	4	4	4	0
高 知 県	1	0	1	3	0	3
福 岡 県	35	22	13	6	6	0
佐 賀 県	6	2	4	2	2	0
長 崎 県	5	3	2	5	4	1
熊 本 県	6	3	3	0	0	0
大 分 県	1	0	1	3	2	1
宮 崎 県	4	1	3	1	1	0
鹿 児 島 県	6	1	5	2	2	0
沖 縄 県	6	2	4	4	4	0

国勢調査報告書

※一口メモ

通学者には、15歳未満は含まない。

流入人口：つくば市以外に常住している人が、つくば市に通勤・通学する人口をいう。

流出人口：つくば市に常住している人が、つくば市以外に通勤・通学する人口をいう。

県内の市町村からつくば市に流入する人口は、土浦市からが9,957人と最も多く、次いで牛久市6,327人、つくばみらい市3,190人、常総市2,963人、阿見町2,656人の順となっている。

一方、つくば市から県内の他市町村へ流出する人口は、流入人口も多い土浦市へ8,473人と最も多く、次いで牛久市2,805人、常総市2,383人、つくばみらい市2,121人、下妻市1,482人の順となっている。

また、県外からつくば市へ流入する人口は、千葉県からが4,512人と最も多く、次いで東京都2,555人、埼玉県1,769人、神奈川県598人、栃木県413人の順となっている。

一方、つくば市から県外へ流出する人口は、東京都へ8,586人と最も多く、次いで千葉県2,416人、埼玉県874人、神奈川県466人、栃木県230人の順となっている。

※住民基本台帳人口と常住人口の違い

- ・ 住民基本台帳人口 「住民基本台帳」に記載された人口をいう。
- ・ 常住人口 5年ごとに実施される国勢調査の結果に基づき、毎月の住民基本台帳人口の増減数(出生・死亡・転入・転出等)を加減して算出した人口をいう。

※ 国勢調査は、住民票の有無にかかわらず、市内に居住している日本人及び外国人の総数。  
常住人口が、現在の居住人口に近い数値といえる。

表10 国籍別外国人住民数(住民基本台帳)

平成29年10月1日現在 (単位:人)

国籍名	人数	国籍名	人数	国籍名	人数
〈 アジア 〉		ジブチ	1	フィンランド	6
インド	300	ジンバブエ	4	フランス	80
インドネシア	319	スーダン	14	ブルガリア	3
韓国・朝鮮	893	セネガル	7	ベラルーシ	14
カンボジア	46	タンザニア	6	ベルギー	6
シンガポール	6	チュニジア	26	ボスニア・ヘルツェゴビナ	2
スリランカ	227	ナイジェリア	28	ポーランド	15
タイ	250	ニジェール	2	ポルトガル	1
中華人民共和国	3,130	ブルキナファソ	5	モルドバ	1
ネパール	133	ブルンジ	1	ラトビア	3
パキスタン	101	ベナン	1	リトアニア	6
バングラデシュ	143	ボツワナ	1	ルーマニア	14
フィリピン	399	マラウイ	7	ロシア	128
ブータン	3	マリ	2		
ブルネイ	1	南アフリカ共和国	2	〈 北米 〉	
ベトナム	497	南スーダン	3	アメリカ合衆国	226
マレーシア	72	モーリシャス	1	カナダ	62
ミャンマー	42	モザンビーク	4		
モンゴル	110	モロッコ	14	〈 中南米 〉	
ラオス	42	リビア	4	アルゼンチン	12
台湾	278	リベリア	4	アンティグア・バーブーダ	4
		ルワンダ	4	ガイアナ	1
〈 中東 〉				キューバ	1
アフガニスタン	18	〈 ヨーロッパ 〉		グアテマラ	4
イエメン	1	アイルランド	4	コスタリカ	2
イスラエル	4	アゼルバイジャン	3	コロンビア	17
イラク	11	アルバニア	1	ジャマイカ	2
イラン	42	アルメニア	2	チリ	7
オマーン	1	イタリア	21	ドミニカ共和国	1
クウェート	1	ウクライナ	38	ニカラグア	3
サウジアラビア	6	ウズベキスタン	62	パラグアイ	1
シリア	7	イギリス	61	ブラジル	362
トルコ	21	エストニア	1	ベネズエラ	5
バーレーン	1	オーストリア	2	ペルー	146
ヨルダン	1	オランダ	14	ボリビア	1
レバノン	5	カザフスタン	30	ホンジュラス	2
		キプロス	1	メキシコ	19
〈 アフリカ 〉		ギリシャ	9		
アルジェリア	7	キルギス	22	〈 大洋州 〉	
アンゴラ	2	クロアチア	4	オーストラリア	32
ウガンダ	5	ジョージア(グルジア)	7	サモア	1
エジプト	68	スイス	9	ソロモン	2
エチオピア	18	スウェーデン	4	ニューージーランド	11
エリトリア	2	スペイン	13	パヌアツ	1
ガーナ	30	スロバキア	2	パプアニューギニア	1
ガボン	1	スロベニア	8	パラオ	1
カメルーン	12	セルビア	10	フィジー	10
ギニア	11	タジキスタン	31		
ケニア	16	チェコ	8	〈 その他 〉	
コートジボワール	1	デンマーク	4	無国籍	2
コンゴ共和国	1	ドイツ	50	国籍なし	6
コンゴ民主共和国	7	トルクメニスタン	4		
ザンビア	8	ノルウェー	3	総計(143カ国)	9,106
シエラレオナ	2	ハンガリー	11		

資料:市民部市民窓口課

※この表は、住民基本台帳人口を集計しています。

※この表の国籍・地域の分類は、外務省の分類に基づくものです。

※日本政府は平成27年4月22日以降グルジアの呼称をジョージアへ変更しています。

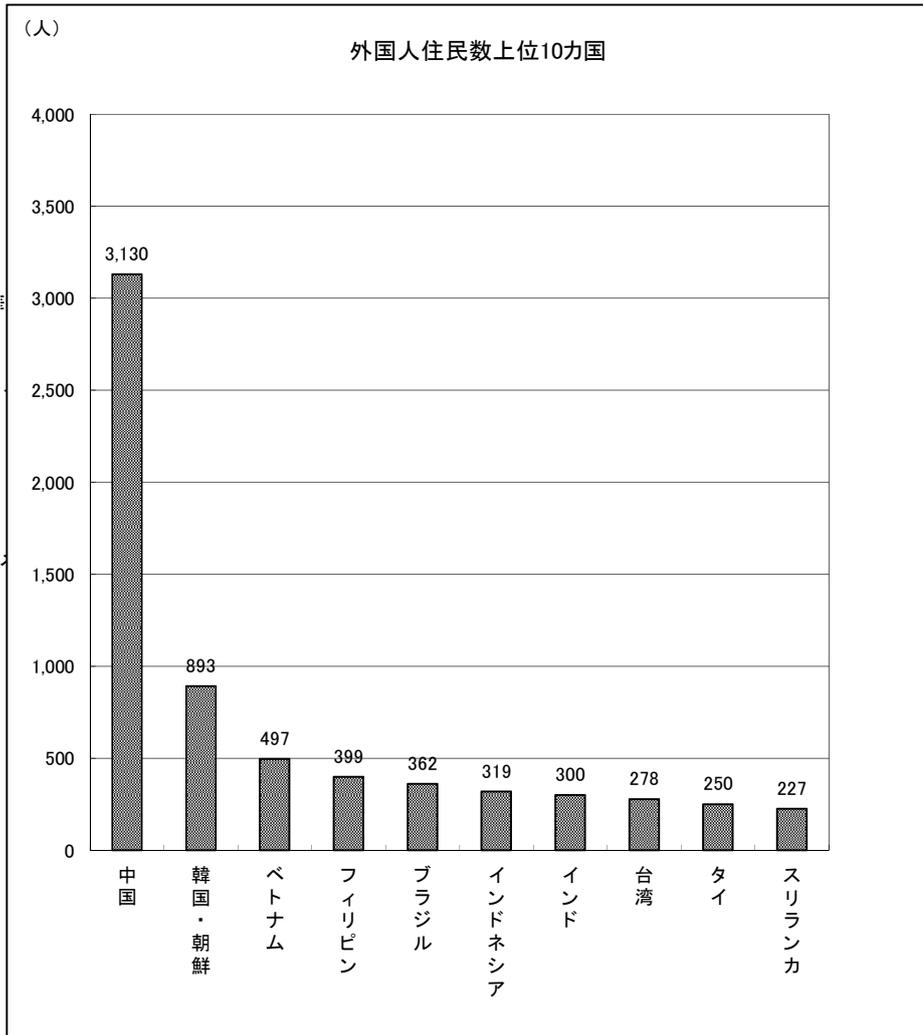


表11 パスポート交付状況

平成28年度 (単位:件)

月	申請	交付
4月	768	775
5月	901	817
6月	939	878
7月	962	937
8月	1,105	1,203
9月	646	693
10月	638	659
11月	715	598
12月	693	743
1月	886	810
2月	840	844
3月	864	799
計	9,957	9,756

資料:市民部市民窓口課



